

広陵町地域公共交通計画策定委託業務 仕様書

1 背景

広陵町（以下「当町」という。）では、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。）の改正に対応する形で、令和4年度を計画期間の開始年度とする「広陵町地域公共交通計画」（以下「交通計画」という。）を策定した。交通計画の策定に当たり、「広陵町地域公共交通活性化協議会」（以下「協議会」という。）を開催し、協議会を通じて関係者と協議・意見交換を行った。その中で、当町の公共交通の現状や課題を共有し、必要な交通体系の検討を行った。

交通計画は、将来の目指すべき姿を実現し、直面している課題に対応した地域公共交通ネットワークを構築するための「マスタープラン」として位置付けられてる。交通計画に基づき、確実な事業運営や公共交通体系の維持・向上及び運行を目指すため、「広陵町地域公共交通利便増進計画」（以下「利便増進計画」という。）を令和5年度に策定した。

交通計画及び利便増進計画の策定後、当町ではタクシー事業者の営業所設置、箸尾工業団地の造成、自家用有償旅客運送「のるーと広陵元気号」の運行開始など、交通体系に変化が生じている。このような変化を受けて、現行の交通計画および利便増進計画は令和8年度に計画期間が終了するため、今後も持続可能な公共交通ネットワークを構築する必要がある。

具体的には、多様化・高度化する住民ニーズや社会情勢に対応した公共交通のあり方を検討し、現在の当町の地域分析を踏まえた計画的な課題解決を進める方針である。これに伴い、令和8年度に新たな交通計画、令和9年度に利便増進計画を策定することとしている。

2 目的

本業務において、現行の交通計画の最終評価・検証を行い、今後の当町の地域公共交通ネットワーク構築のための基本的な方針を反映し、令和9年4月1日から令和14年3月31日までを計画期間とする「広陵町地域公共交通計画（第二期）」を策定することを目的とする。

また、本業務の実施に当たっては、令和9年度に予定している利便増進計画策定業務が円滑に行えるよう、業務内容及び業務スケジュールを創意工夫することとする。

3 業務名

広陵町地域公共交通計画策定委託業務

4 業務期間

契約締結日の翌日から令和9年3月19日(金)まで

5 発注者

広陵町地域公共交通活性化協議会

6 実施業務

(1) 「広陵町地域公共交通計画」策定業務
ア 交通計画の最終評価及び検証業務

「交通計画」における評価項目（別紙1）、実施事業（別紙2）及び広陵元気号の利用実績等（別紙3）に基づき、町民アンケート調査等により最終評価及び検証を行うこと。町民アンケートについて、前回調査同様に2,000人を対象に実施予定。アンケート調査内容については発注者と調整して作成することとし、印刷、封入、郵送及びデータ集計等の業務を実施することとする。

最終評価及び検証に当たっては、当町の公共交通における課題を明確にした上で、定性及び定量の両側面から課題の原因及び要因分析を行うこと。なお、本業務の遂行に当たり、より効果的な最終評価及び検証方法があれば提案すること。

また、本業務に必要な基礎資料の収集、資料作成及び調査を行うこととし、発注者で所有するデータについては提供する。

イ 基本方針策定業務

持続可能な公共交通ネットワークを構築するためには、人々の持つ不安・不満を解消する必要があり、それらの原因や要因を明らかにした上で、公共交通を運用していく必要があると考えている。併せて、社会情勢（情報取得量の増加、テレワーク推進、EC市場の拡大、電子決済の普及、MaaSの推進、原油価格の高騰、自動運転技術の向上等）に鑑み、交通を面的（エリア的）視点で捉えた公共交通（広域運行を含む）のあり方を検討する必要がある。

これらの検討に当たっては、国土交通省が定める「地域公共交通計画の『アップデートガイドランス』」に基づき、人口情報、地域特性情報、交通ネットワーク情報、交通サービス利用情報、潜在需要情報を重ね合わせた形での地域分析、マクロ及びミクロ環境分析を行うこととし、PEST分析、SWOT分析及びクロスSWOT分析等のあらゆる分析手法を用いてサービス設計のあり方を構築することとする。分析及び構築に当たって、上記以外に効果的な手法があれば提案することとする。

上記の分析を実施するために必要な基礎資料の収集、資料作成及び調査を行うこと。

なお、仮説設定及び分析に町民や公共交通利用者等の意見が必要となるため、町民アンケート調査及び公共交通利用者へのヒアリング等で収集することとする。

現在想定している分析方法は以下のとおりであるが、より効果的な分析手法がある場合は提案すること。

①マクロ・ミクロ環境分析

- ・RESAS や jSTAT MAP を活用した地域分析
- ・PEST 分析、SWOT 分析及びクロス SWOT 分析等の手法を用いた交通施策全体や広陵元気号といった切り口でサービス設計のあり方を構築

②カスタマージャーニーマップを活用した最適な交通サービス分析

- ・公共交通利用者のボリュームゾーンをメインにペルソナを設定し、ペルソナ別で求められる交通サービスの検討を行う。

（ペルソナ例）広陵町南郷に在住の免許返納をした高齢女性。ご主人も最近免許を返納し、2人暮らしで近辺に頼れる家族等無し 等

- ・顧客の心理及び行動分析をし、wants と needs の洗い出し。

- ・時系列で交通サービス利用時の体験をマッピングで視覚化し、ステップごとの課題分析を行う。

③これまでの利用実績等のビッグデータを活用した移動パターン分析や将来予測分析

- ・ IC カードデータ、OD データの収集
- ・ 通勤・通学・通院・買い物利用や観光利用等の利用者グループの特定分析
- ・ AI 技術等を駆使し、今後の潜在需要や未来の混雑状況の予測分析

ウ 公共交通利用者へのヒアリング調査の実施

上記アからイの業務に付随し、現行の公共交通施策の利用者に対してヒアリング調査を実施することで、現行交通施策に対する定性的評価を測定する。

ヒアリングの具体的な内容について提案することとし、発注者と協議を行うこととする。

エ 「広陵町地域公共交通計画」策定業務

上記アからウの業務並びに発注者で実施予定の町内企業（箸尾工業団地進出企業等）及び既存交通事業者へのヒアリング結果をとりまとめし、令和5年4月に一部改正された法に則った形で、令和9年4月から令和14年3月までを計画期間とする「広陵町地域公共交通計画（第二期）」を策定すること。また、本業務実施に当たっては、「第5次広陵町総合計画」、「広陵町都市計画マスタープラン」、「広陵町立地適正化計画」、「広陵町健康増進・食育推進計画」、「広陵町こども・子育て支援事業計画（第3期）」及び「広陵町こども計画」等の内容と連携したものとする。また、今後さらに当町で MaaS の取組を推進する手法及び現在当町が検討している「住民活力による移手段の構築」手法について提案すること。

加えて、今回策定する交通計画については、当町の公共交通施策のマスタープランとなるものであり、令和9年度に策定予定の利便増進計画の内容に直結するものであることから、当町が目指すべき今後の地域公共交通ネットワークについて、複数パターン（約4パターン）で検討するための戦略を立てることとする。

実効性の高い計画とし、形骸化した計画とならぬよう、適切な評価指標（課題・成果等）の設定、本計画を実行していくために必要な PDCA や STPD（特に実施事業の検証方法や政策実現に向けた施策・事業の軌道修正・廃止方法等）等の手法を用いた効果検証の仕組み化の方法について提案すること。

計画策定に当たっては、広陵町パブリックコメント手続実施要綱に基づきパブリックコメント（30日以上意見提出期間を定める必要有）を実施することとし、発注者が行うこととする。

オ 広陵町地域公共交通活性化協議会運営支援業務

広陵町地域公共交通活性化協議会を5回開催予定（書面開催含む）であり、上記アからエで実施する業務に基づき協議する。協議会の招集及び会場は発注者で用意する。受託者は、運営、資料作成の補助及び会議開催後の報告書作成等を行うこと。協議会の運営について、より効果的な運営方法及び実施回数があれば提案すること。

カ 独自提案業務

上記アからオの業務遂行に当たって、円滑かつ効率的に実施するために実施すべき調査、分析、戦略立案方法等があれば提案すること。

7 業務スケジュール

「6 実施業務」の業務スケジュールは以下のとおり予定しているが、実現性及び実効性のあるスケジュールについて、事業者決定後の協議で協議することとする。

なお、策定する「広陵町地域公共交通計画（第二期）」については、冊子印刷及び国への届出が必要となるため、令和9年2月26日までにパブリックコメントの実施、協議会での審議を経て、完成させる必要がある。

「広陵町地域公共交通計画」策定業務

令和8年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国庫補助金交付決定												
業者決定												
アンケート内容												
アンケート調査												
アンケート分析												
公共交通利用者へのヒアリング調査												
交通計画の作成												
パブリックコメントの実施												
協議会開催												
冊子印刷												

8 秘密の保持

本業務において、個人情報の取扱いには、広陵町個人情報の保護に関する法律施行条例等の関係法令を遵守するとともに、その管理には細心の注意を払い、適正に処理しなければならない。

9 打合せ協議

本業務を円滑かつ効率的に実施するため、着手時、中間、最終納品前の計3回のほか、協議会等の開催時には事前に協議を行うこととし、協議打合せ結果は会議開催後に発注者に提出すること。併せて、月1回の進捗管理報告は必ず行うこと。

※オンライン会議システムを利用した打ち合わせも可とする。

10 成果品

- (1) 広陵町地域公共交通計画冊子 50部（A4版、カラー、冊子製本）
- (2) 本業務で行った調査及び各種分析に係る報告書及び関連データ（Word、Excel 又は PowerPoint 及び PDF）
- (3) 打合せ協議議事録等報告書 一式（Word、Excel 又は PowerPoint 及び PDF）
- (4) その他関連資料 一式

11 その他

- (1) 業務実施に必要な資料は発注者からデータは提供する。
- (2) 本業務の実施に当たって、「6 実施業務－(1)「広陵町地域公共交通計画」策定業務」において、各計画と連携することとしていることから、それぞれの計画に精通した管理技術者及び主任担当者を配置することとする。また、発注者との連絡調整が円滑に実施できるよう、社内体制を整えること。
- (4) 冊子印刷製本及び冊子デザイン構成についても、本委託業務に含むものとする。
- (5) 本仕様書に記載のない事項であって、本業務の遂行に必要と認められる事項が発生した場合は、発注者と速やかに協議し、その指示に従うこと。
- (6) 参考資料

参考資料名	URL
広陵町地域公共交通計画	https://www.town.koryo.nara.jp/0000005384.html
広陵町地域公共交通利便増進計画	https://www.town.koryo.nara.jp/0000006441.html
第5次広陵町総合計画	https://www.town.koryo.nara.jp/0000005376.html
広陵町都市計画マスタープラン	https://www.town.koryo.nara.jp/0000006223.html
広陵町立地適正化計画	https://www.town.koryo.nara.jp/0000006224.html
広陵町健康増進・食育推進計画	https://www.town.koryo.nara.jp/0000007655.html
広陵町こども・子育て支援事業計画(第3期)	https://www.town.koryo.nara.jp/0000007330.html
広陵町こども計画	https://www.town.koryo.nara.jp/kosodate/0000007866.html
地域公共交通計画『アップデートガイドンス』	https://mobility-update.mlit.go.jp/guidance/

広陵町地域公共交通計画に定める評価項目

別紙1

項目	評価内容	評価内訳	単位	計画策定時	目標	目標値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	達成率(%)	備考
鉄道	鉄道利用者数	近鉄着尾駅	万人/年	37	増加	37.7	32	33	32	33	87.5%	近畿日本鉄道㈱に確認(速報値)
鉄道	鉄道利用者数	近鉄大和高田駅	万人/年	301	増加	307	266	273	270	274	89.3%	近畿日本鉄道㈱に確認(速報値)
鉄道	鉄道利用者数	近鉄五位堂駅	万人/年	519	増加	529	451	473	476	475	89.8%	近畿日本鉄道㈱に確認(速報値)
鉄道	鉄道利用者数	近鉄松塚駅	万人/年	21	増加	21.4	20	21	19	19	88.8%	近畿日本鉄道㈱に確認(速報値)
鉄道	鉄道を月1回以上利用する割合	-	-	43.4	増加	46.0	-	-	-	-	-	-
鉄道	通勤・通学で近鉄大和高田駅及び五位堂駅へ自家用車(自分で運転及び家族の送迎)で移動している人の割合	近鉄大和高田駅	% (行き)	33.4	減少	30.0	-	-	-	-	-	-
鉄道	通勤・通学で近鉄大和高田駅及び五位堂駅へ自家用車(自分で運転及び家族の送迎)で移動している人の割合	近鉄五位堂駅	% (行き)	28.9	減少	25.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスを月1回以上利用する割合	-	-	20.8	増加	23.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスの運行路線数	真美ヶ丘線・王寺五位堂線	路線	6	維持	6	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスの運行路線数	竹取公園東系統	路線	1	維持	1	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスの利用者数	真美ヶ丘線・王寺五位堂線	人/日	3,455	増加	3,500	4,009	4,326	4,336	4,500	128.6%	奈良交通株式会社に確認
路線バス	路線バスの利用者数	竹取公園東系統	人/日	492	増加	500	612	640	663	660	132.0%	奈良交通株式会社に確認
路線バス	路線バスの近鉄五位堂駅及び大和高田駅接続便数	近鉄五位堂駅	便	325	維持	325	325	322	322	307	94.5%	令和7年度に変更
路線バス	路線バスの近鉄五位堂駅及び大和高田駅接続便数	近鉄大和高田駅	便	40	維持	40	40	40	40	40	100.0%	令和3年度以降、変更無し
路線バス	路線バスの運行費補助額	高田新家線	円	1,325,000	維持	1,325,000	3,640,500	4,257,000	3,810,500	3,881,500	計画策定時	補助額の算定方法が令和4年度から変更となっている。
路線バス	路線バスの運行費補助額	高田イオンモール線	円	2,982,500	維持	2,982,500	297,500	297,500	0	0	0	大幅削減
路線バス	路線バスに関する認知率	路線バスの運行	%	82.3	上昇	90.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスに関する認知率	バス停の位置	%	85.4	上昇	90.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスに関する認知率	バス停名	%	68.9	上昇	70.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスに関する認知率	バスのダイヤ	%	31.4	上昇	40.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスに関する認知率	バスの運行ルート	%	47.0	上昇	50.0	-	-	-	-	-	-
路線バス	路線バスに関する認知率	バスで行ける施設	%	33.2	上昇	40.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号を月1回以上利用する割合	-	%	4.9	増加	7.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数	通勤・通学(駅)	人/年	15,016	増加	18,019	17,233	13,853	17,110	18,349	101.8%	①中央幹線における近鉄高田駅 ②のろーと広陵元気号における近鉄着尾駅
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数	商業施設	人/年	13,103	増加	15,724	16,142	14,917	13,001	13,881	88.3%	①イズミヤ広陵店、②コープなんごう、 ③エバグリーン広陵店、④真美ヶ丘センター、⑤長健ブルーパーク、 ⑥ドラッグコスモス広陵店、 ⑦DCM 広陵店
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数	病院(国保中央病院)	人/年	903	増加	1,084	700	863	1,173	988	91.1%	①国保中央病院、 ②三恵クリニック
広陵元気号	広陵元気号の利用目的別利用者数	公共施設	人/年	13,575	増加	16,290	16,981	15,892	17,047	18,045	110.8%	広陵町役場、さわやかホール、各公園等を含め25箇所の公共施設
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入	総額	円	3,878,050	増加	4,600,000	4,785,200	4,380,640	5,880,920	6,107,270	132.8%	中央幹線運賃収入: 3,869,970円 のろーと運賃収入: 2,237,300円
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入	現金	円	1,569,770	増加	-	2,007,170	2,225,960	3,211,300	2,968,526	-	収支全体の48.6%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入	ICカード	円	1,348,380	増加	-	1,782,680	1,490,170	1,758,650	2,060,664	-	収支全体の33.7%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入	スマホ決済	円	22,900	増加	-	32,850	133,010	416,470	401,580	-	収支全体の6.6%
広陵元気号	広陵元気号の運賃収入	回数券	円	937,000	増加	-	962,500	531,500	494,500	676,500	-	収支全体の11.1%
広陵元気号	広陵元気号の収支率	-	%	6.0	増加	7.0	10.1	7.0	17.9	18.0	257.1%	【計算式】 運賃収入÷(運行経費-国庫補助金)×100 ※運行経費 59,249,464円 ※運賃収入 6,107,270円 ※地域内Wi-Fi-システム確保維持費国庫補助金 25,224,000円
広陵元気号	広陵元気号の町民一人当たり負担額	-	円	1,451	減少	1,444	1,343	1,665.9	770.0	802.9	144.4%	【計算式】 (運行経費-運賃収入-国庫補助金)÷人口 ※運行経費 59,249,464円 ※運賃収入 6,107,270円 ※地域内Wi-Fi-システム確保維持費国庫補助金 25,224,000円 ※人口34,773人(令和8年3月末時点)
広陵元気号	広陵元気号の近鉄大和高田駅接続便数	-	便	26	維持	26	26	20	20	20	76.9%	令和5年度の運行再編以降、変更無し。
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	広陵元気号の運行	%	96.3	増加	100.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	バス停の位置	%	85.4	増加	90.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	バス停名	%	68.9	増加	70.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	バスのダイヤ	%	31.4	増加	40.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	バスの運行ルート	%	47.0	増加	50.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	広陵元気号に関する認知率	バスで行ける施設	%	33.2	増加	40.0	-	-	-	-	-	-
広陵元気号	無関心層の取り込み(各種イベントや政策関連連携時や再編時に無料乗車券を配布)	無料乗車券回収枚数	枚	1,250	増加	1,500	441	153	271	486	32.4%	計画策定時は広報紙による無料乗車券の配付を実施 R7:広陵元気号、各種イベントで無料乗車券を配付
タクシー	タクシーを月1回以上利用する割合	-	%	5.2	増加	6.0	-	-	-	-	-	-
連携強化	近隣自治体等との連携(乗入・乗継)数(累計)	-	-	1	増加	2	1	3	4	4	200.0%	①大和高田駅、②国保中央病院、③コープなんごう、④近鉄着尾駅における北葛城郡4町との連携
連携強化	交通事業者との連携・協働による公共交通の活用に向けた啓発活動回数(バスの乗り方教室)	-	回	5	増加	10	5	7	8	8	80.0%	バスの乗り方教室(5回)、イベント(2回)、トヨタユナイテッド奈良㈱との連携による利用促進(1回)
連携強化	公民連携事業数(累計)	-	事業	0	増加	1	0	0	3	3	300.0%	①妊産婦向け付付交付事業、②シェアバイク事業、③陣痛体験サービス事業
連携強化	商業施設との連携数(累計)	-	事業者	4	増加	6	5	8	8	8	133.3%	詳細は資料2-1「広陵元気号利用ポイントカードの配付」を参照
連携強化	商業施設との連携事業数(累計)	-	事業	1	増加	6	1	2	3	3	50.0%	①広陵元気号の乗り入れ、②広陵元気号ポイントカード、③シェアバイクサービスの設置
連携強化	広陵元気号ポイントカード回収枚数	-	枚/年	719	増加	1,200	635	473	598	902	75.2%	詳細は資料2-1「広陵元気号利用ポイントカードの配付」を参照
連携強化	政策関連連携事業数(累計)	-	事業	0	増加	2	1	3	4	5	250.0%	①広陵元気号、②シェアバイク事業、③スマホ教室④妊産婦向け付付交付事業、 ⑤陣痛体験サービス事業
情報発信・啓発	広報紙による公共交通関連記事数(年間)	-	回/年	6	維持	6	6	8	9	12	200.0%	4.7.9.12.1.2.3月号において掲載
情報発信・啓発	情報発信媒体数(累計)	-	媒体	4	増加	6	4	5	5	5	83.3%	①広報紙、②ホームページ、 ③Facebook、④LINE、 ⑤のろーとアプリ
情報発信・啓発	経路検索サイトへの登録数(累計)	-	サイト	5	増加	7	5	5	5	5	71.4%	①ジョルダン、②Yahoo!、 ③NAVITIME、④駅すばあと、⑤駅探
情報発信・啓発	住民懇談会・ワークショップ等の開催数(年間)	-	回	0	増加	2	3	17	7	3	150.0%	区・自治会別で説明会開催(3回)
情報発信・啓発	公民連携によるICT・デジタル媒体・デジタルコンテンツ等の活用講座数(累計)	-	回	0	増加	5	-	3	17	13	260.0%	スマホの使い方教室(10回)と区別説明会(3回)においてのろーとの説明を実施
情報発信・啓発	モビリティ・マネジメントの実施回数	-	回/年	6	増加	10	5	41	14	10	100.0%	区別説明会(3回)、バスの乗り方教室(5回)、イベント(2回)でMMを実施
その他	町が運営する自家用有償旅客運送を月1回以上利用する割合 ※令和5年度人口35,092人	-	%	0	増加	7.0	-	-	-	-	-	-
その他	高齢者運転免許自主返納者支援事業申請者数(累計)	-	件	157	増加	500	316	382	530	1	106.0%	R7: 75件

広陵元気号の利用実績等

別紙3

■利用者数

	令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	中央幹線	南部支線	北部支線	令和3年度合計	中央幹線	南部支線	北部支線	令和4年度合計	中央幹線	南部支線	北部支線	のり-と	令和5年度合計	中央幹線	のり-と	令和6年度合計	中央幹線	のり-と	令和7年度合計	
4月	1,497	706	386	2,589	1,722	941	426	3,089	1,569	956	481	3,006	1,732	1,047	2,779	1,887	1,076	2,963		
5月	1,342	618	389	2,349	1,647	843	441	2,931	1,555	935	476	2,966	1,673	967	2,640	1,849	1,084	2,933		
6月	1,493	770	419	2,682	1,862	904	456	3,222	1,440	912	477	2,829	1,783	1,034	2,817	1,846	1,092	2,938		
7月	1,836	804	520	3,160	1,659	831	456	2,946	1,660	1,620	1,620	3,280	1,865	1,016	2,881	2,009	1,177	3,186		
8月	1,436	695	408	2,539	1,662	911	432	3,005	1,729	1,427	1,427	3,156	1,879	970	2,849	2,008	1,054	3,062		
9月	1,435	712	402	2,549	1,845	900	476	3,221	1,485	1,602	1,602	3,087	1,629	1,002	2,631	2,051	1,044	3,095		
10月	1,675	828	428	2,931	1,841	972	521	3,334	1,492	880	880	2,372	1,938	1,233	3,171	2,081	1,172	3,253		
11月	1,641	842	457	2,940	1,730	1,012	511	3,253	1,497	915	915	2,412	1,973	1,052	3,025	1,933	999	2,932		
12月	1,765	856	434	3,055	1,649	915	445	3,009	1,478	940	940	2,418	1,933	1,008	2,941	2,110	964	3,074		
1月	1,274	627	346	2,247	1,467	725	355	2,547	1,383	731	731	2,114	1,686	893	2,579	1,818	913	2,731		
2月	1,293	606	336	2,235	1,468	715	375	2,558	1,321	765	765	2,086	1,706	934	2,640	1,959	967	2,926		
3月	1,566	863	462	2,891	1,630	987	468	3,085	1,589	1,002	1,002	2,591	1,813	1,086	2,899	2,152	1,086	3,238		
合計	18,253	8,927	4,987	32,167	20,182	10,656	5,362	36,200	18,198	2,803	1,434	9,882	21,610	12,242	33,852	23,703	12,628	36,331		

■運賃収入

	令和3年度						令和4年度						令和5年度中央幹線									
	令和3年度現金	令和3年度回数券	令和3年度ICカード	令和3年度PayPay	令和3年度電子決済	令和3年度合計	令和4年度現金	令和4年度回数券	令和4年度ICカード	令和4年度PayPay	令和4年度電子決済	令和4年度合計	現金	回数券(大人)	回数券(小児)	ピタバ、イコカ他	シーカ(普通)	シーカ(ひまわり)	PayPay	合計		
4月	141,160	61,000	144,100	1,900	146,000	348,160	186,830	74,500	145,970	2,300	148,270	409,600	163,290	63,000	3,000	133,830	17,880	13,550	3,400	397,950		
5月	120,840	50,000	129,650	3,200	132,850	303,690	184,420	67,000	138,200	1,800	140,000	391,420	167,520	68,000	1,500	119,810	18,390	15,010	5,200	395,430		
6月	134,200	73,500	150,970	2,900	153,870	361,570	189,340	90,500	157,040	3,700	160,740	440,580	169,360	61,000	500	103,040	16,510	11,470	4,300	366,180		
7月	160,870	64,000	165,420	6,450	171,870	396,740	144,380	89,000	152,810	3,000	155,810	389,190	110,150	53,000	0	90,700	8,850	500	3,400	266,600		
8月	139,370	55,500	123,590	4,000	127,590	322,460	151,390	79,500	147,510	3,100	150,610	381,500	115,150	44,000	0	115,370	4,200	2,300	4,700	285,720		
9月	146,130	73,500	125,550	2,000	127,550	347,180	171,800	95,500	170,710	3,450	174,160	441,460	104,060	40,000	1,500	81,470	3,900	1,200	2,800	234,930		
10月	132,230	58,500	128,210	2,550	130,760	321,490	183,700	102,500	165,110	3,000	168,110	454,310	106,960	34,000	1,000	88,100	5,100	1,900	3,300	240,360		
11月	144,260	60,000	133,750	1,100	134,850	339,110	153,840	71,000	138,200	2,700	140,900	365,740	101,050	33,000	0	90,500	4,160	2,870	4,400	235,980		
12月	163,870	58,500	144,480	1,900	146,380	368,750	172,080	80,000	143,990	1,600	145,590	397,670	116,510	28,000	0	87,300	1,930	1,400	3,300	238,440		
1月	141,470	60,000	101,810	2,600	104,410	305,880	149,700	72,000	128,240	2,000	130,240	351,940	96,450	35,000	0	92,240	2,820	2,400	2,400	231,310		
2月	126,160	37,500	113,300	3,250	116,550	280,210	146,470	60,500	135,490	3,400	138,890	345,860	97,860	30,000	0	74,210	2,750	1,300	3,700	209,820		
3月	173,440	70,000	141,450	5,600	147,050	390,490	173,220	80,500	159,410	2,800	162,210	415,930	121,590	34,000	1,000	96,900	5,100	1,750	3,300	263,640		
合計	1,724,000	722,000	1,602,280	37,450	1,639,730	4,085,730	2,007,170	962,500	1,782,680	32,850	1,815,530	4,785,200	1,469,950	523,000	8,500	1,173,470	91,590	55,650	44,200	3,366,360		

令和5年度ののり-と					
現金(a)	Credit(b)	QRcode(c)	ICOCA (d)	合計	回数券
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	126,100	15,360	11,370	10,500	163,330
11月	133,080	11,250	13,380	23,170	180,880
12月	136,030	10,490	16,890	18,120	181,530
1月	108,360	6,300	14,400	16,670	145,730
2月	111,340	4,500	12,620	17,740	146,200
3月	141,100	9,420	20,150	25,940	196,610
合計	756,010	57,320	88,810	112,140	1,014,280

4~6月は中央幹線と北部支線・南部視線の合計値

令和6年度中央幹線									令和7年度中央幹線								
現金	回数券(大人)	回数券(小児)	ピタバ、イコカ他	シーカ(普通)	シーカ(ひまわり)	PayPay	合計		現金	回数券(大人)	回数券(小児)	ピタバ、イコカ他	シーカ(普通)	シーカ(ひまわり)	PayPay	合計	
4月	129,900	49,000	0	104,580	3,440	1,260	6,500	294,680	4月	127,750	54,000	1,500	116,230	2,800	2,500	8,350	313,130
5月	124,710	39,000	0	94,690	5,170	400	7,150	271,120	5月	125,300	45,000	0	124,150	1,600	500	6,250	302,800
6月	134,340	51,000	0	102,340	5,120	700	4,300	297,800	6月	110,920	51,000	1,000	113,130	2,900	1,400	9,300	289,650
7月	130,450	51,000	0	108,800	4,900	600	5,250	301,000	7月	121,400	59,000	0	122,900	3,930	570	10,050	317,850
8月	134,380	37,000	0	112,930	13,430	770	4,600	303,110	8月	125,830	53,000	1,000	137,170	3,500	400	11,250	332,150
9月	126,950	31,000	500	88,440	7,800	200	9,600	264,490	9月	120,520	62,000	3,000	143,190	2,650	1,000	8,600	340,960
10月	138,210	43,000	1,000	114,170	11,960	1,540	10,750	320,630	10月	124,650	72,000	1,000	131,580	2,470	1,400	6,300	339,400
11月	139,460	41,000	0	117,720	7,100	1,500	7,500	314,280	11月	99,770	54,000	2,000	140,140	1,700	1,000	8,600	307,210
12月	142,970	39,000	0	121,000	6,250	0	11,950	321,170	12月	130,550	50,000	1,000	137,940	4,950	1,400	10,300	336,140
1月	121,750	42,000	0	108,880	3,500	1,200	9,800	287,130	1月	94,620	53,000	2,500	135,640	1,900	650	10,400	298,710
2月	133,210	28,000	1,000	114,430	2,550	700	8,950	288,840	2月	124,450	47,000	2,000	145,210	2,500	800	11,100	333,060
3月	146,610	41,000	0	107,470	2,500	400	10,150	308,130	3月	129,200	59,000	2,500	151,710	1,000	1,200	14,300	358,910
合計	1,602,940	492,000	2,500	1,295,450	73,720	9,270	96,500	3,572,380	合計	485,370	209,000	2,500	476,410	11,230	4,970	33,950	1,223,430

奈良交通の収入

奈良交通の収入

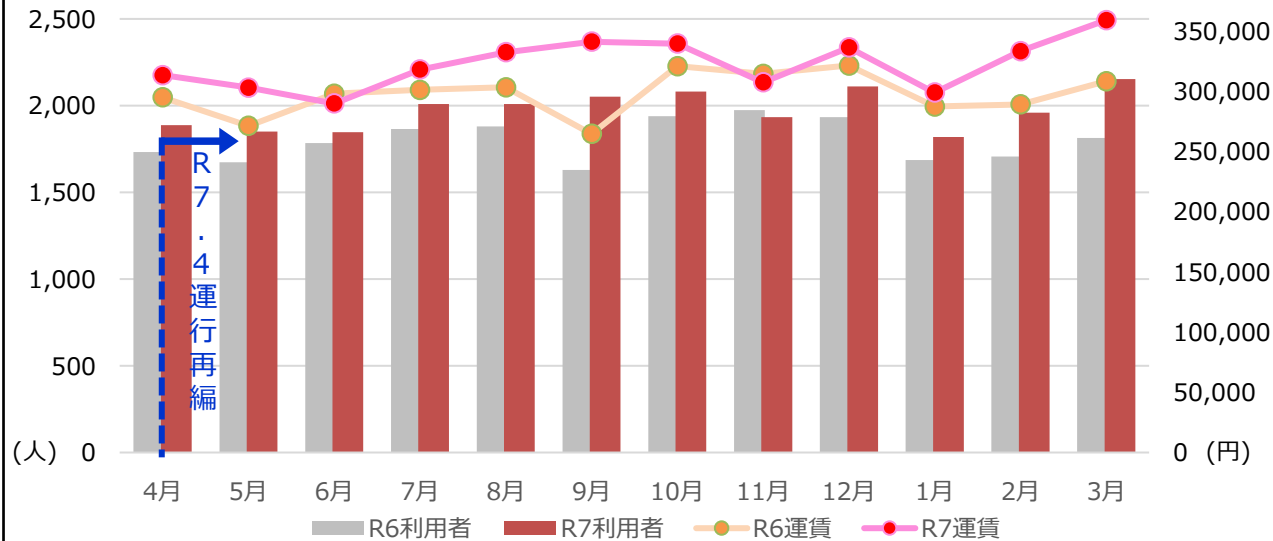
奈良交通の収入

**令和 7 年度
広陵町地域公共交通活性化協議会
事業報告書**

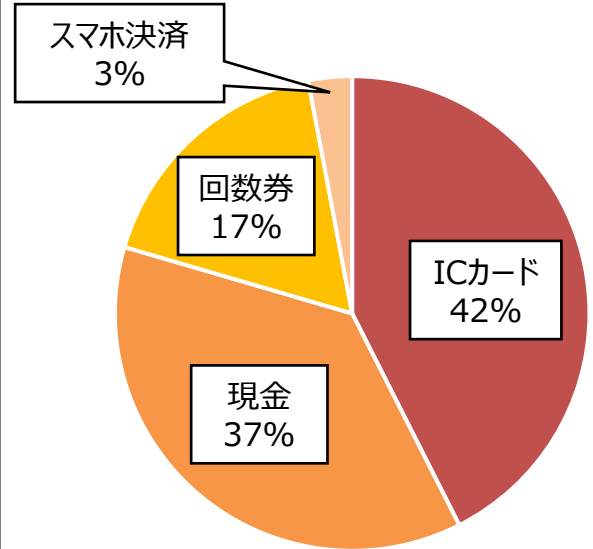
広陵町地域公共交通活性化協議会

広陵元気号中央幹線の運行実績

R6・R7 月別利用者・運賃収入



R7 運賃支払方法



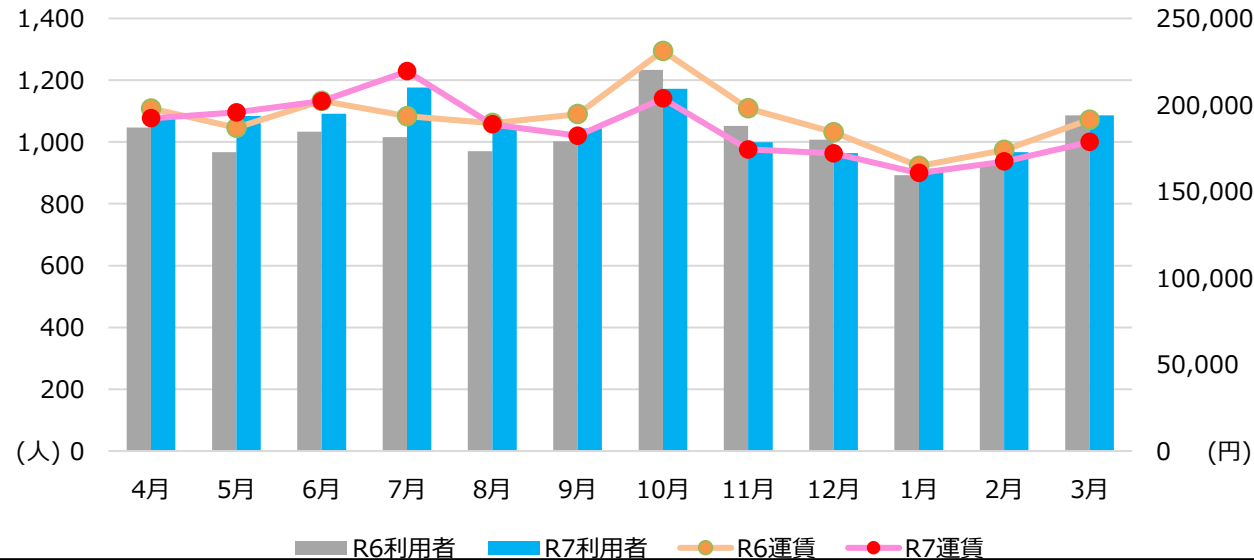
R7年度の考察・今後の検討

- R7.4月から運行再編（百済寺公園に乗り入れ）した効果もあり、利用者数及び運賃収入は増加。
- ICカードで支払いする割合が最大となり、次いで現金、回数券、スマホ決済の順となった。
- R8年度、交通計画の改定に伴い、現状のバス停毎の利用者数の調査・分析や、箸尾工業団地への乗り入れ等、最適な運行ルートを検討。

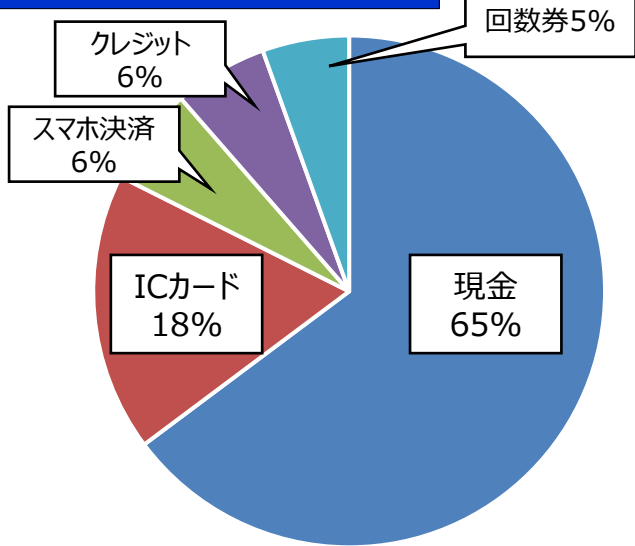
	利用者			運賃収入		
	R6	R7	対前年比	R6	R7	対前年比
4月	1,732	1,887	9%	294,680	313,130	6%
5月	1,673	1,849	11%	271,120	302,800	12%
6月	1,783	1,846	4%	297,800	289,650	▲3%
7月	1,865	2,009	8%	301,000	317,850	6%
8月	1,879	2,008	7%	303,110	332,150	10%
9月	1,629	2,051	26%	264,490	340,960	29%
10月	1,938	2,081	7%	320,630	339,400	6%
11月	1,973	1,933	▲2%	314,280	307,210	▲2%
12月	1,933	2,110	9%	321,170	336,140	5%
1月	1,686	1,818	8%	287,130	298,710	4%
2月	1,706	1,959	15%	288,840	333,060	15%
3月	1,813	2,152	19%	308,130	358,910	16%
合計	21,610	23,703	9%	3,572,380	3,869,970	8%

のるーと広陵元気号の運行実績

R6・R7 月別利用者・運賃収入



R7 運賃支払方法



R7年度の考察・今後の検討

- 利用者数は増加したが、利用促進のために配付した無料乗車券の利用者が一定数おり、運賃収入は昨年度より減少。
- さらなる利便性向上のため、車両の小型化による乗降場所の追加・変更をR8年度に予定している。
- 平日に利用が集中し、休日(土日祝日)に予約枠の空きがある等の事象の解消が必要
- R8年度、交通計画の改定に伴い、現状のバス停毎の利用者数の調査・分析等、最適な運行内容・方法を検討。

	利用者			運賃収入		
	R6	R7	対前年比	R6	R7	対前年比
4月	1,047	1,076	3%	197,920	192,330	▲3%
5月	967	1,084	12%	186,810	195,710	5%
6月	1,034	1,092	6%	202,390	202,200	0%
7月	1,016	1,177	16%	193,530	219,500	13%
8月	970	1,054	9%	189,470	188,790	0%
9月	1,002	1,044	4%	194,710	182,200	▲6%
10月	1,233	1,172	▲5%	231,230	203,740	▲12%
11月	1,052	999	▲5%	198,040	174,280	▲12%
12月	1,008	964	▲4%	184,270	171,990	▲7%
1月	893	913	2%	164,740	160,690	▲2%
2月	934	967	4%	174,000	167,290	▲4%
3月	1,086	1,086	-	191,430	178,580	▲7%
合計	12,242	12,628	3%	2,308,540	2,237,300	▲3%

妊産婦タクシーチケット交付事業

目的

本事業は、公共交通ネットワーク充実のため、コミュニティバス等の既存公共交通を利用できない方を対象として、タクシーを利用できる基盤づくりを行うことを目的としています。

R6.10月からR7.9まで第一弾の実証実験を実施し、妊産婦を対象に妊婦健診時に使用できるタクシーチケットを交付しました。

第一弾の実証実験結果を踏まえ、本格導入に向け、第二弾の実証実験をR8.4から開始しています。

第一弾実証実験 内容

【対象者】：R6年度中に妊娠届出をし、母子健康手帳を交付した**妊産婦の方**

【助成内容】：・**500**円のGOチケットを**12**枚(申請の翌月から**6**か月分)

- ・事前登録した**自宅、駅、病院間**の移動に使用可能
- ・原則、GOアプリでの配車が対象だが、運行状況によりアプリ配車ができない場合は、町内交通事業者の(株)愛和へ電話配車が可能
- ・GO加盟タクシーに乗車し、料金精算時にGOチケットを使用

【申請方法】：母子健康手帳交付時、必要事項を入力し、町へ電子申請

事業実績(R6.10~R7.9)

申請者：35人

チケット利用者：4人

利用チケット枚数：13枚

	利用者	申請月	年齢	住所	出産予定日	利用日	乗車場所	降車場所	利用金額 (合計)	タクシー会社	備考
1	A	R7.1	29歳	三吉大垣内	7/26	2/6	五位堂駅	林産婦人科	750	中和交通	仕事終わりに五位堂駅→林産婦人科へ健診のために利用。自宅へは家族のお迎えで帰宅。
2						3/6	五位堂駅	林産婦人科	750	近鉄タクシー	
3						4/2	五位堂駅	林産婦人科	750	中和交通	
4						4/23	五位堂駅	林産婦人科	750	近鉄タクシー	
5						5/29	五位堂駅	林産婦人科	750	近鉄タクシー	
6						6/11	五位堂駅	林産婦人科	750	近鉄タクシー	
7	B	R6.9	33歳	みささぎ台	12/15	11/25	自宅	林産婦人科	1,300	近鉄タクシー	38週目の利用
8						3/17	自宅	林産婦人科	1,300	近鉄タクシー	出産後の利用
9						3/17	自宅	林産婦人科	1,400	近鉄タクシー	
10	C	R6.9	41歳	三吉齊音寺	3/20	2/25	自宅	SACRALレディース	4,200	近鉄タクシー	37週目の利用
11						2/25	SACRALレディース	自宅	4,050	サンキュータクシー	
12	D	R6.9	31歳	安部	2/27	12/18	自宅	林産婦人科	1,900	近鉄タクシー	30週目の利用
13						12/18	林産婦人科	自宅	1,800	近鉄タクシー	

目的

本事業は、「こどもまんなか」の取組を推進するに当たり、妊婦の陣痛時の移動の不安を解消し、安心して子どもを産み、子育ての喜びを実感することができる地域づくりの一助となることを目的とし、公共交通及び子育て施策として実施します。

なお、本事業はR6.9月に締結した「広陵町と(株)愛和との交通施策に関する連携協定」に基づき、(株)愛和の全面協力のもと実施するものであり、自治体と交通事業者の連携事業としては、奈良県で初の取組となります。

事業内容

【対象者】

広陵町に在住または**出産のために広陵町に里帰りしている妊婦**

【運行時間】

午前7:00から午後9:00まで

【運行エリア】

出発地は広陵町に限定し、**送迎先は県内の産院**に限定

【登録方法】

妊婦が町へ申請。(株)愛和から妊婦へ電話による聞き取り後登録完了

【利用料金】

登録料は無料。移送に係る料金は、**タクシー運賃+迎車料金150円**

【講習会】

町助産師による乗務員への講習会を実施

【周知方法】

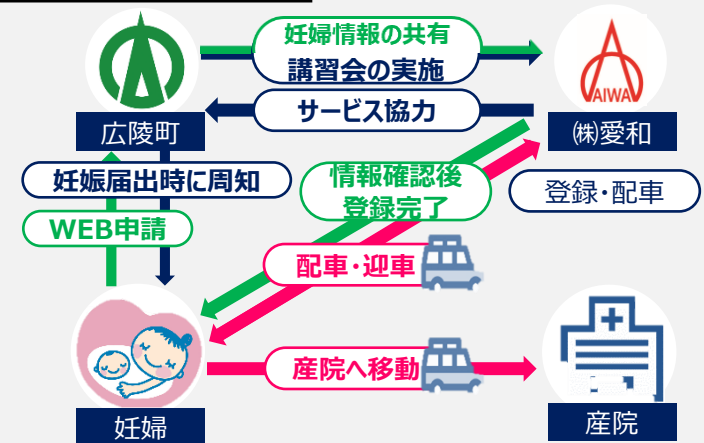
妊娠届出時の案内や町広報紙、ホームページ等で広く周知

【運行車両】

トヨタルーミー

(防水シート・タオル、必要な場合はチャイルドシートも準備)

サービス概略図



事業実績

累計登録者数：84人 (R7.4~R8.3)

利用者数：2人 無事出産

(三吉→林産婦人科)

(馬見北5丁目→林産婦人科)

概要

広陵町地域公共交通計画に定める将来像「笑顔で出かけられる町」を達成するため、従来の公共交通に加え、新たな移動手段として、レンタサイクル等の導入について検討することとしており、全国でシェアサイクル事業を展開している「HELLO CYCLING」の取組を、R6年.11月から北葛城郡4町で導入しました。本取組は町内周遊のためのラストワンマイルの課題解決にも資するものです。

ステーション別利用実績

No	名称	R7.4~R8.3 貸出数総合計	R7.4~R8.3 返却数総合計	貸出返却数 合計
1	広陵町役場	49	52	101
2	さわやかホール	22	28	50
3	広陵町立図書館	136	140	276
4	広陵中央公民館	7	9	16
5	竹取公園	57	59	116
6	百済寺公園	60	63	123
7	はしお元気村	56	61	117
8	牧野古墳	178	183	361
9	東部農村広場	6	7	13
10	真美ヶ丘メモリアル広場	148	151	299
11	フィットイージ-広陵店	31	38	69
12	イズミヤショッピングセンター-広陵	27	28	55
13	馬見丘陵公園 北エリア	7	7	14
14	馬見丘陵公園 カリヨンの丘	6	4	10
15	馬見丘陵公園 春まちの丘	9	9	18
16	近鉄箸尾駅	8	9	17
	合計	807	848	1,655

利用経路別実績

	貸出ステーション	返却ステーション	R6.11~R8.3 利用回数	直線距離
1	広陵町立図書館	近鉄五位堂駅	105	2.6
	牧野古墳	王寺駅自転車駐車場	105	5.1
3	近鉄五位堂駅	広陵町立図書館	91	2.6
4	王寺駅自転車駐車場	牧野古墳	89	5.1
5	近鉄五位堂駅	真美ヶ丘メモリアル広場	81	1.6
6	真美ヶ丘メモリアル広場	近鉄五位堂駅	62	1.6
7	近鉄五位堂駅	牧野古墳	42	2.2
8	イベント広場公園	百済寺公園	41	2.8
9	百済寺公園	イベント広場公園	39	2.8
10	牧野古墳	近鉄五位堂駅	29	2.2
11	広陵町役場	近鉄五位堂駅	27	3.2
12	はしお元気村	はしお元気村	18	0.0
	真美ヶ丘メモリアル広場	広陵町立図書館	18	1.1
15	牧野古墳	牧野古墳	18	0.0
	竹取公園	竹取公園	15	0.0

今後の予定

- ・エコール・マミ（社内調整中）
- ・真美ヶ丘第一小学校区にステーションが未設置のため、利便性向上のため設置を進めていく方針



その他（利用促進関係）

広陵元気号を含めた公共交通全般の利用促進のため、以下の取組を令和7年度に実施しました。

広陵元気号ポイントカードの配付

「広陵元気号」1乗車で1ポイントが貯まり、20ポイントで協賛店舗で指定商品と交換できるカードを配布（H29.11月から開始）。

→リピーター確保、地域商業施設との連携が目的

【カード回収枚数】

合計：902枚（令和6年度 598枚）

（内訳）

エコール・マミ：353枚、エバグリーン：286枚、
イズミヤ：223枚、コープなんごう：15枚、
よってって：14枚、スギ薬局：7枚、DCM：4枚



庁内部局との政策間連携

【広陵元気塾】年間参加者数：1,563人
毎月各小学校区別で5回開催されている健康関心層に対し、外出の機会に広陵元気号の利用を呼びかけし、無料乗車券を配布。

【かぐや姫まつり】参加者数(出展日の1日目のみ)：8,838人

【いのちを守るまちづくりイベント】参加者数：561人
車両展示、運転手なりきり記念撮影及び広陵元気号カードの配付等を行い、子ども連れの若年層を中心に広陵元気号の利用を呼びかけ。



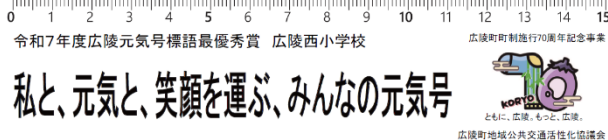
広陵元気号の標語募集

地域に根ざした広陵元気号とするため、将来の公共交通利用者になり得る町内全小学校の6年生(広陵北小学校は5年生)を対象に、広陵元気号の標語を募集し、公共交通の利用促進につながる取組を実施。

【応募作品数】5校合計：219作品

【表彰】

各校毎に最優秀賞、優秀賞を1作品ずつ選考し、表彰者へは図書カード、広陵元気号無料パスポートを進呈。最優秀賞作品の標語はものさしに印字し、応募者全員に参加賞として配布。



バスの乗り方教室

町内全小学校の6年生(広陵北小学校は5年生)を対象に、バスの安全知識・利用方法、広陵元気号の紹介等、バスについての知識を深め、公共交通のあり方を考えてもらう出前授業を実施。



令和6年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業報告書

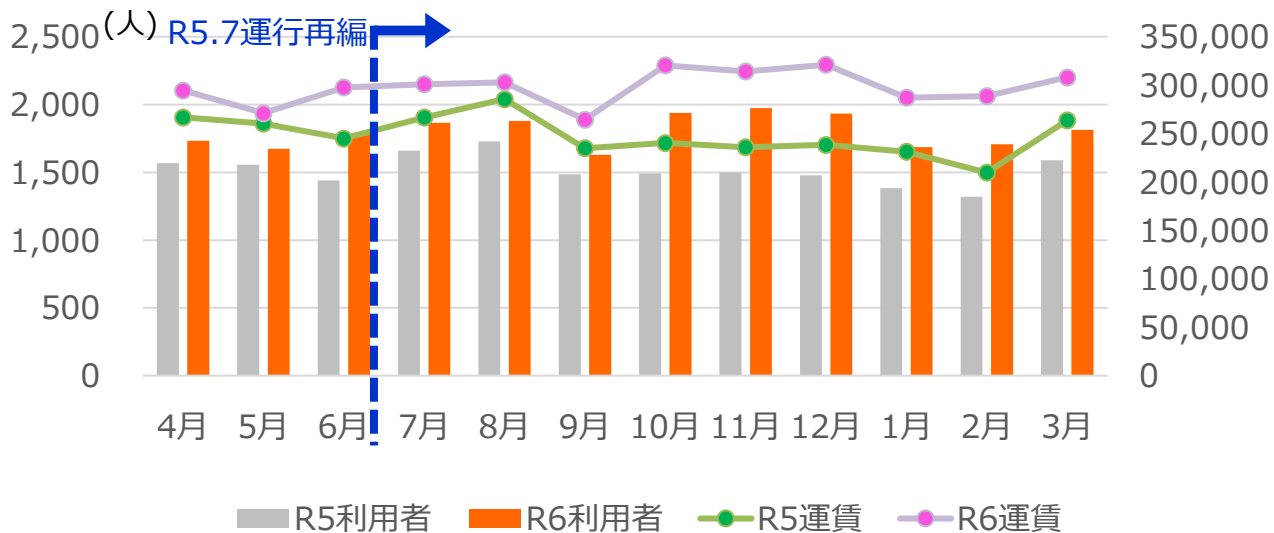
別紙2

①実施概要	②実施詳細	③事業の評価、今後の方針・改善点
<p>●「広陵元気号中央幹線」の運行再編 町北東部と大和高田駅を結ぶ「広陵元気号中央幹線」について、令和7年4月から運行ルート・ダイヤの見直しを実施。</p> <p>【再編内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従前、県道田原本広陵線沿いに「百済寺公園北」バス停を設置していたが、利用しにくい状況であったため、利用環境を改善するため、百済寺公園駐車場内にバス停を移設した。 ※併せて、「のーと広陵元気号」のバス停「百済寺公園前」も4月1日から「百済寺公園」のバス停に集約した。 ・バス停・運行ルートの変更に伴い、運行ダイヤの変更を行った。 	<p>【実施内容】</p> <p>運行再編に伴う以下の利用環境を整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停標柱の設置・改修・撤去 ・運行アナウンスデータ作製 ・運行ルート・マップの作製（令和7年3月号広報紙に挟み込み） ・バス停区画線工事 ・車留め移設 	<ul style="list-style-type: none"> ・従前の課題であった、バス停が集落の入口から距離があり利用しにくい状況である事象について、バス停を百済寺公園駐車場内に移設したことにより、改善した。 ・従前の課題であった、夕方の便（第8・9便）が交通渋滞により慢性的に遅れが生じてしまう事象について、ダイヤ変更を行い、改善した。 ・今後も引き続き利用促進を行うとともに、利用実績や利用ニーズを聞き、より良い運行内容に改善していく。
<p>●予約型乗合バス「のーと広陵元気号」の運行 町内移動を主な目的とし、令和5年7月から運行を開始した「のーと広陵元気号」について、利用促進のため地域での説明会や利用環境の改善に努めた。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム操作・乗り方説明会を要望があった区・自治会において実施（7回、延べ97人参加）。 ・各団体からの視察申し込への対応（視察4団体、セミナー発表1回）。 ・事前予約期間の変更を実施（変更前：3日前から直前まで 変更後：5日前から直前まで） ・スマホ教室においてアプリの操作説明を実施（14回、延べ106人参加）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から継続して実施している利用促進の効果もあり、町民に利用方法等が普及してきており、利用者数も増加している。 ・従前の課題であった、ドライバー不足、利用者ニーズに合った乗降場所の設置に対し、車両をダウンサイジングすることで改善する予定であったが、令和6年度中に車両の調達目途が立たなかったため、令和7年度に延長して、車両調達をめざす。 ・車両取得後、車両ラッピングを施し、よりきめ細やかな乗降場所の設置を行う。 ・今後も引き続き利用促進を行うとともに、利用実績や利用ニーズを聞き、より良い運行内容に改善していく。
<p>●妊産婦タクシーチケット交付事業（実証実験） 広陵町地域公共交通計画に掲げる将来像「笑顔で出かけられるまち」を実現するため、タクシー利用の観点から、住民サービスの向上を図ることを目的に、令和6年10月から妊産婦を対象に実証実験を開始した。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年6月にタクシー施策に関する連携協定を株式会社GOと締結（取材3社）。 ・令和6年9月に交通施策に関する連携協定を株式会社愛和と締結（取材2社）。 ・令和6年度中に妊娠届出をした妊産婦を対象に、500円のGOチケットを12枚（申請の翌月から6ヶ月分）を交付し、妊婦健診時の移動を補助。 	<ul style="list-style-type: none"> ・GO株式会社として、「GOチケット」を活用した自治体との連携事業は全国で初の取組となった。 ・令和7年9月まで実証実験期間であるため、利用促進を実施するとともに、令和8年4月からの本格導入に向け、利用実績等の分析を実施する。
<p>●陣痛タクシーサービス事業の事業構築 広陵町地域公共交通計画に掲げる将来像「笑顔で出かけられるまち」を実現するため、タクシー利用の観点から、住民サービスの向上を図ることを目的に、令和7年5月から妊婦を対象に、陣痛時の医療機関までの移動手段を確保する体制構築を実施した。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広陵町と株式会社愛和間で、交通施策に関する連携協定の実施細目である陣痛タクシーサービスに関する協力について、取り決めを交わした。 ・町助産師によるドライバーへの講習会を実施。 ・事業構築に当たり、先進事例の視察を実施。 ・医療機関への周知を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体と交通事業者の連携事業として、陣痛タクシーサービスが実施されるのは奈良県で初の取組となった。 ・現在、登録者は17人（令和7年5月16日現在） ・サービスの実施に伴い、運行事業者と連携を図る。

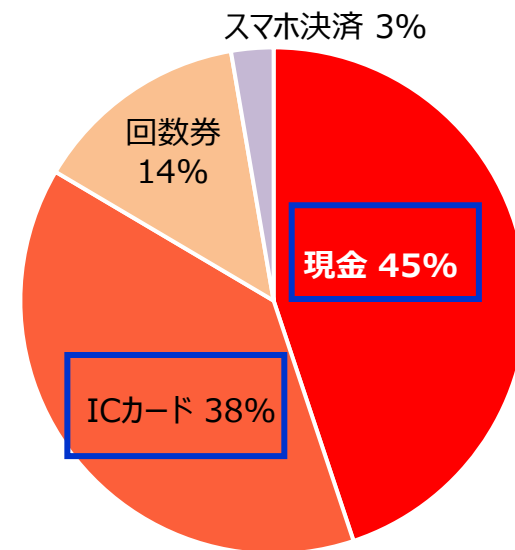
①実施概要	②実施詳細	③事業の評価、今後の方針・改善点
<p>●シェアサイクル事業の実施</p> <p>広陵町地域公共交通計画に掲げる将来像「笑顔で出かけられるまち」を実現するため、現行の公共交通に加え、新たな移動手段として、レンタサイクル等の導入を検討していたが、北葛城郡4町で実施している「すむ・奈良・ほっかつ！推進協議会」において、観光に主眼をおいた施策として実装されたシェアサイクル事業「HELLO CYCLING」が稼働したため、本事業を町内周遊のためのラストワンマイルの手段として活用した。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年10月にシェアサイクル事業の実証実験に関する基本協定をライフニジュウイチ株式会社及びOpenStreet株式会社と締結（取材2社）。 <p>【サイクルステーション設置箇所：11箇所】</p> <p>広陵町役場、広陵町総合保健福祉会館（さわやかホール）、広陵町立図書館、広陵中央公民館、竹取公園、百済寺公園、はしお元気村、牧野古墳、東部農村広場、真美ヶ丘メモリアル広場、フィットイージー広陵店</p> <p>※イズミヤ広陵店、エコール・マミ、スギ薬局、近鉄箸尾駅、馬見丘陵公園については現在調整中。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町内周遊のためのラストワンマイルの課題を解決する手段として、有用な取組となった。 他の公共交通との連携も含め、利用促進とサイクルステーションの拡充等の検討を行う。
<p>●広陵元気号利用ポイントカードの配布</p> <p>町内の商業施設と連携し、無関心層の取り込みを行った。</p> <p>【実施内容】</p> <p>「広陵元気号」の利用でポイントが貯まり、20ポイントで協賛店舗の指定商品と交換できるカードを配布（平成29年11月から継続中）。</p> <p>【協賛計8店舗】</p> <p>「イズミヤ広陵店」「エコール・マミ」「エバグリーン広陵店」「コープなんごう」「スギ薬局」「DCM広陵店」「よってって広陵店」「長龍ブリュパーク」</p>	<p>【ポイントカード回収枚数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合計：598枚（令和5年度 473枚） <p>（内訳）</p> <p>イズミヤ広陵店：197枚、エコール・マミ：215枚、エバグリーン広陵店：161枚、コープなんごう：13枚、スギ薬局：2枚、DCM広陵店：2枚、よってって広陵店：8枚</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度については令和5年度と比較して125枚（26%）回収枚数が増加した。ポイントカードが利用できることが認知されてきたこととともに、広陵元気号利用者数が増加していることが要因として考えられる。 モビリティマネジメントの観点から協賛店舗の拡充を図り、無関心層の取り込み、既存利用者の更なる利用満足度の向上を図る。
<p>●庁内部局との政策間連携</p> <p>【広陵元気塾】</p> <p>毎月開催されている広陵元気塾に訪問し、健康関心層に対して、広陵元気号の利用促進を行った。</p> <p>【いのちを守るまちづくりイベント・広陵かぐや姫まつり】</p> <p>イベントにて車両を展示し、こども連れの若年層を中心に「広陵元気号」の利用促進を行った。</p>	<p>【広陵元気塾参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間：1,388人（令和5年度：1,361人） <p>【いのちを守るまちづくりイベント参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 622人（令和5年度 386人） <p>【かぐや姫まつりイベント参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 18,865人（令和5年度 23,329人） 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、庁内部局と政策間連携を行い、利用促進を図る。
<p>●「のるーと広陵元気号」ラッピングデザイン募集</p> <p>令和6年度中に車両リニューアルを予定していたため、リニューアルに伴い、広陵元気号を町内外にPRするとともに、地域に根ざした親しみや愛着を持ってもらえるコミュニティバスとして走り続けることを目的として、広陵町の未来を担っていく小学生からラッピングデザインを募集した。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内小学校5校の児童に対し、夏休みの自由課題として、「のるーと広陵元気号」のラッピングデザインを募集した。 <p>【応募作品数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 5校合計：1,041作品（全校児童数2,164人の48%が応募） 最優秀賞3作品、優秀賞7作品、佳作22作品を選定した。 最優秀賞作品及び優秀賞作品は紙ファイルに印刷して児童に配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度、新たに取得する車両に最優秀賞の車両ラッピングを施す。 引き続き、町内小学生に対して「広陵元気号」が地域の公共交通であることを伝え、認知度向上や利用促進を図っていく。
<p>●バスの乗り方教室の実施</p> <p>小学6年生（広陵北小学校のみ5年生）を対象に公共交通機関の一つであるバスについての知識を深め、公共交通のあり方を伝える講座を開催し、バスの利用促進を行った。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 例年実施しているバスの基礎知識、乗車方法、交通安全に関するバスの乗り方教室に加えて、のるーと広陵元気号の説明を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、町内小学生に対して、広陵元気号を含む公共交通の利用促進及び安全知識等の習得に努める。

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について（中央幹線）

R5・R6 月別利用者・運賃収入



R6 運賃支払方法



概要

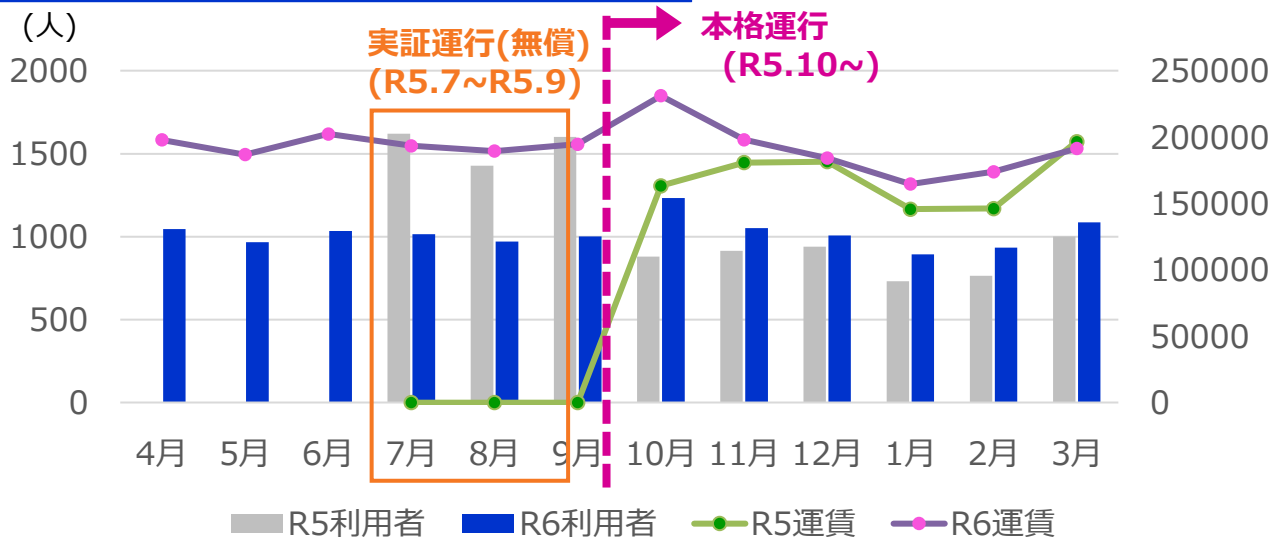
- R5年度とR6年度を比較し、**すべての月で利用者数、運賃収入ともに前年度を上回る**実績となっている。
→R6.4月以降に新たに通勤利用者が増加したことが要因である。
- 運賃支払方法は**現金とICカードで83%**を占め、回数券も14%利用されている。
- 地元区からの要望により、R7.4/1から運行再編を実施。さらなる利用促進に取り組む。

	R5利用者	R6利用者	対前年比較
4月	1,569	1,732	+10%
5月	1,555	1,673	+8%
6月	1,440	1,783	+24%
7月	1,660	1,865	+12%
8月	1,729	1,879	+9%
9月	1,485	1,629	+10%
10月	1,492	1,938	+30%
11月	1,497	1,973	+32%
12月	1,478	1,933	+31%
1月	1,383	1,686	+22%
2月	1,321	1,706	+29%
3月	1,589	1,813	+14%
合計	18,198	21,610	+19%

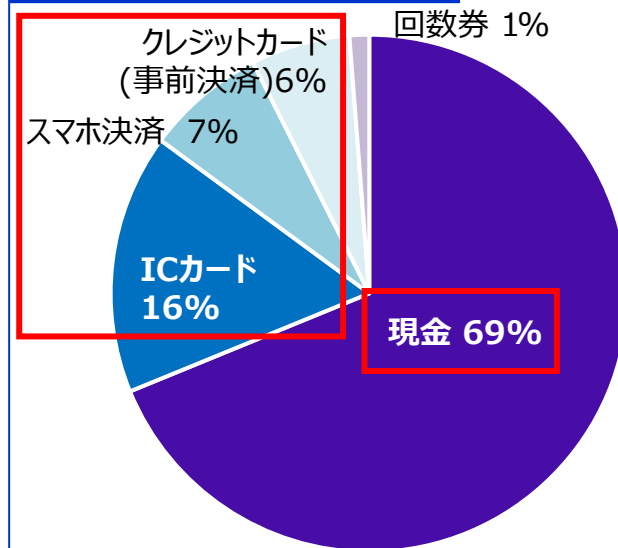
	R5運賃	R6運賃	対前年比較
4月	266,800	294,680	+10%
5月	260,400	271,120	+4%
6月	245,100	297,800	+22%
7月	266,600	301,000	+13%
8月	285,720	303,110	+6%
9月	234,930	264,490	+13%
10月	240,360	320,630	+33%
11月	235,980	314,280	+33%
12月	238,440	321,170	+35%
1月	231,310	287,130	+24%
2月	209,820	288,840	+38%
3月	263,640	308,130	+17%
合計	2,979,100	3,572,380	+20%

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について（のるーと広陵元気号）

R5・R6 月別利用者・運賃収入



R6 運賃支払方法



	R5利用者	R6利用者	対前年比較	R5運賃	R6運賃	対前年比較
4月		1,047		4月	197,920	
5月		967		5月	186,810	
6月		1,034		6月	202,390	
7月	1,620	1,016	-37%	7月	0	193,530
8月	1,427	970	-32%	8月	0	189,470
9月	1,602	1,002	-37%	9月	0	194,710
10月	880	1,233	+40%	10月	163,330	231,230 +42%
11月	915	1,052	+15%	11月	180,880	198,040 +9%
12月	940	1,008	+7%	12月	181,530	184,270 +2%
1月	731	893	+22%	1月	145,730	164,740 +13%
2月	765	934	+22%	2月	146,200	174,000 +19%
3月	1,002	1,086	+8%	3月	196,610	191,430 -3%
合計	9,882	12,242	+24%	合計	1,014,280	2,308,540 +228%

概要

- 本格運行以降、**R6.10**が**最大の利用者数・運賃収入**となっている。
→行楽シーズン・イベントが要因
- R6年度は1日当たり利用者が約34人 (R5.10月からR6.3月までは約19人) であり、利用者が定着してきている。
- 運賃支払方法は**現金が約70%**、**キャッシュレス**(ICカード・スマホ決済・クレジットカード)決済が**30%**である。
- 現在、平日に利用が集中し、休日(土日祝日)に予約枠の空きがあることから、利用促進に取り組む。

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について(妊産婦タクシーチケット交付事業)

目的

本事業は、公共交通ネットワーク充実のため、コミュニティバス等の既存公共交通を利用できない方を対象として、タクシーを利用できる基盤づくりを行うことを目的としています。

令和6年10月から実証実験として、妊産婦を対象に妊婦健診時等に使用できるタクシーチケットを交付しています。

チケット交付については、「広陵町DX推進計画」(令和6年3月策定)に基づき、デジタル化を推進するため、タクシーアプリを提供するGO(株)と協定を締結し、GOチケット機能を活用しています。また、町内に拠点を置く(株)愛和とも協定を締結し、電話配車対応や専用車両の準備などにも協力いただき実施しています。

実証実験 内容

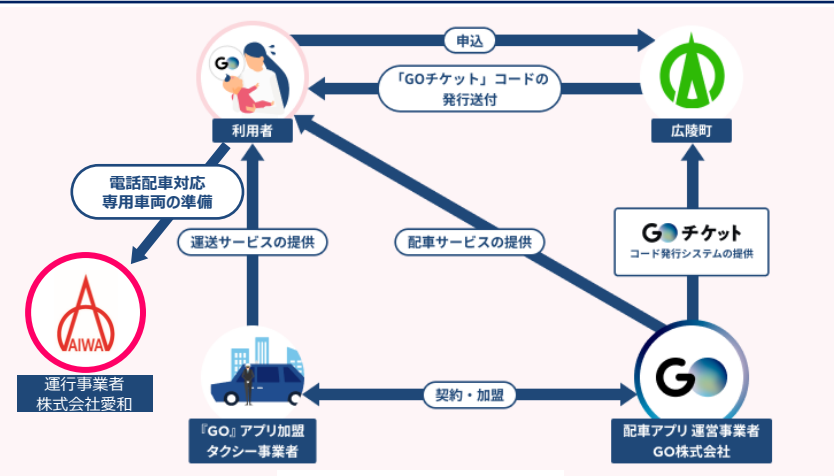
- 【対象者】：令和6年度中に妊娠届出をし、母子健康手帳を交付した**妊産婦の方**
- 【助成内容】：
 - 500円のGOチケットを12枚(申請の翌月から6か月分)
 - 事前登録した**自宅、駅、病院間**の移動に使用可能
 - 原則、GOアプリでの配車が対象だが、運行状況によりアプリ配車ができない場合は、町内交通事業者の(株)愛和へ電話配車が可能
 - GO加盟タクシーに乗車し、料金精算時にGOチケットを使用
- 【申請方法】：母子健康手帳交付時、必要事項を入力し、町へ電子申請

利用実績 (R6.10~R7.3)

- 【申請者】：35人
 - 【利用者】：4人
 - 【利用枚数】：9枚
- (内訳)
林産婦人科 7枚
SACRALレディースクリニック 2枚
- ※利用された方は妊娠後期の方が多く、自身で移動が困難であることが想定できる。



【GOチケット画像】



【事業スキーム図】

今後の予定

- 令和7年9月末まで、実証実験期間とし、利用促進を引き続き実施する。
- 令和8年4月から、本格導入に向け、利用実績等の分析を実施予定。

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について(陣痛タクシーサービス事業)

目的

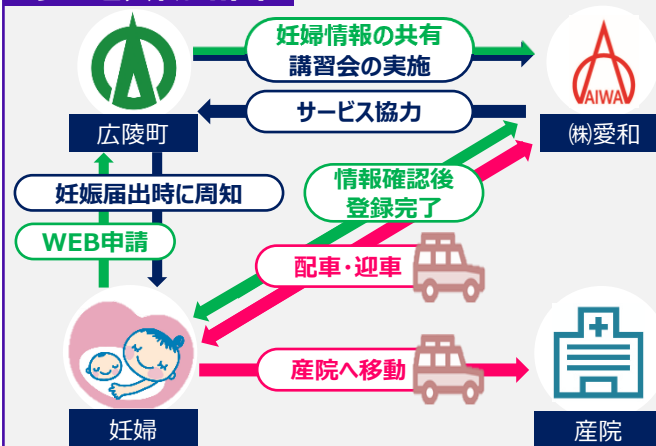
本事業は、「こどもまんなか」の取組を推進するに当たり、妊婦の陣痛時の移動の不安を解消し、安心して子どもを産み、子育ての喜びを実感することができる地域づくりの一助となることを目的とし、公共交通及び子育て施策として実施します。
 なお、本事業は令和6年9月27日に締結した「広陵町と(株)愛和との交通施策に関する連携協定」に基づき、(株)愛和の全面協力のもと実施するものであり、自治体と交通事業者の連携事業としては、奈良県で初の取組となります。

陣痛タクシーサービスの内容

令和7年5月16日現在の登録者数：17人

- 【対象者】：**広陵町に在住または出産のために広陵町に里帰りしている妊婦**
- 【運行時間】：**午前7:00から午後9:00まで**
- 【運行エリア】：**出発地は広陵町に限定し、送迎先は県内の産院に限定**
- 【登録方法】：妊婦が町へWEB申請。(株)愛和から妊婦へ電話による聞き取り後登録完了
- 【利用料金】：登録料は無料。移送に係る料金は、**タクシー運賃+迎車料金150円**
- 【講習会】：町助産師による乗務員への講習会を実施
- 【周知方法】：妊娠届出時の案内や町広報紙、ホームページ等で広く周知
- 【運行車両】：トヨタルーミー(防水シート・タオル、必要な場合はチャイルドシートも準備)

サービス概略図

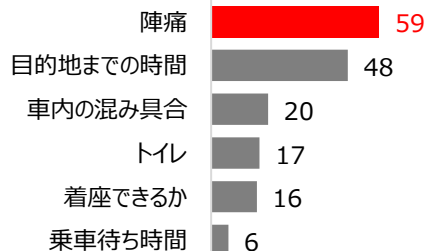


産婦へのニーズ調査

【調査方法】 新生児訪問時に助産師による聞き取り調査
 【回答者】 179人(R5.12月～R6.11月)

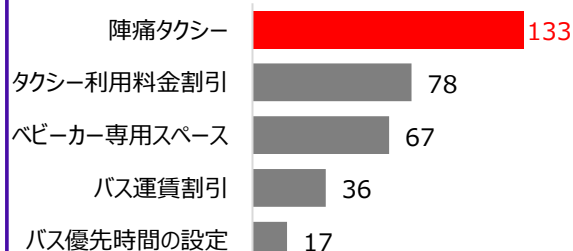
令和6年10月に開始した「妊産婦向けタクシーチケット交付事業」の事業構築に当たり、ニーズ調査を実施したところ、新たな課題として**陣痛時の移動に不安**があり、**陣痛タクシーを希望**される声が多数あったことから、「**陣痛タクシーサービス事業**」の構築に至りました。

妊娠時の移動の不安



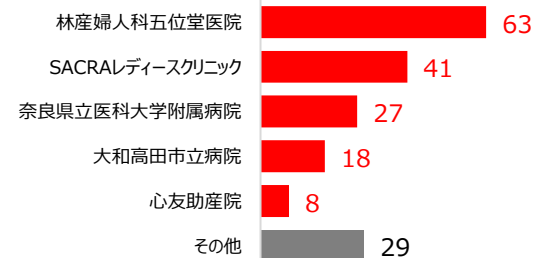
妊娠時の移動において、陣痛が不安な方が**33%**

移動に関して希望するサービス



移動に関して、陣痛タクシーを**74%**が希望

主な健診・分娩先の病院



全体の**87%**が、本町に隣接する市にある病院で分娩(車で30分以内)

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について(シェアサイクル事業)

概要

広陵町地域公共交通計画に定める将来像「笑顔で出かけられる町」を達成するため、従来の公共交通に加え、新たな移動手段として、レンタサイクル等の導入について検討することとしており、全国でシェアサイクル事業を展開している「HELLO CYCLING」の取組を、令和6年11月から北葛城郡4町で導入しました。本取組は町内周遊のためのラストワンマイルの課題解決にも資するものです。

利用実績

町	No	名称	区分	ラック	ラック数計	12月 貸出数	12月 返却数	1月 貸出数	1月 返却数	2月 貸出数	2月 返却数	3月 貸出数	3月 返却数	貸出数 総合計	返却数 総合計	開始後 総合計
広陵町	1	広陵町役場	町	5	55	1	1	1	2	2	0	3	3	7	6	13
	2	広陵町総合保健福祉会館(さわやかホール)		5		3	4	1	2	2	1	1	3	7	10	17
	3	広陵町立図書館		5		3	1	1	1	0	2	3	7	6	13	
	4	広陵中央公民館		5		0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	
	5	竹取公園		5		1	1	3	4	2	2	4	5	10	12	22
	6	百済寺公園		5		1	1	7	7	9	12	14	14	31	34	65
	7	はしお元気村		5		4	4	2	0	0	1	2	1	8	6	14
	8	牧野古墳		5		2	3	2	3	4	7	18	16	26	29	55
	9	東部農村広場		5		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	真美ヶ丘メモリアル広場		5								7	4	7	4	11
	11	フィットイージー-広陵店	5								1	2	1	2	3	
	12	エコール・マミ(社内調整中)	調整中													
	13	イズミヤスーパーセンター-広陵店(社内調整中)	調整中													
	14	スギ薬局真美ヶ丘店(社内調整中)	調整中													
広陵町合計						15	15	30	19	21	25	52	48	106	109	215

ステーション設置箇所

駅周辺

- ・五位堂駅(設置済)
- ・王寺駅(駐輪場に設置済)
- ・佐味田川駅(駐輪場に設置済)
- ・大輪田駅(駐輪場に設置済)
- ・箸尾駅(今後 近鉄にて設置調整)



街ナカ

- ・公共施設(役場、さわやかホール、図書館、公民館、元気村、メモリアル広場)
- ・公園(竹取公園、百済寺公園、東部農村広場)
- ・古墳(牧野古墳)
- ・フィットイージー(今後 エコマミ、イズミヤ、スギ薬局)



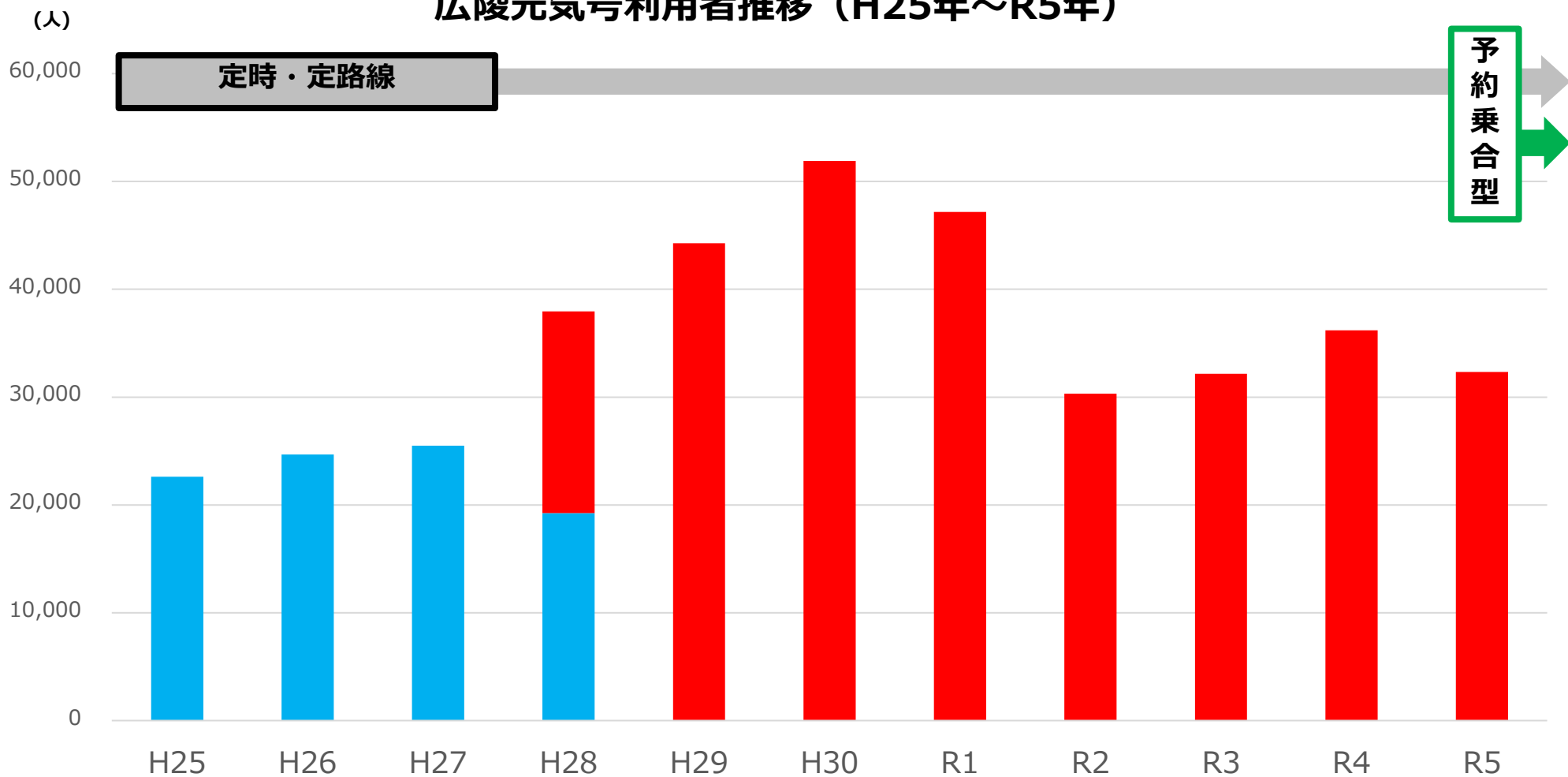
令和5年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業報告書

別紙2

①評価内容	②実施概要	③事業の改善点・方針
<p>●広陵町自家用有償旅客運送「のるーと広陵元気号」の導入</p> <p>地域公共交通のマスタープランとなる「広陵町地域公共交通計画」(令和3年度策定)及びアクションプランの「広陵町地域公共交通利便増進計画」(令和5年10月策定)に基づき、一般乗合旅客自動車運送事業「広陵元気号北部・南部支線」を自家用有償旅客運送「のるーと広陵元気号」に再編した。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 再編に伴い以下の利用環境等を整備。 <ul style="list-style-type: none"> 特設ホームページ改修、標柱・路面標示の設置、利用パンフレットの作製 予約システム構築、電話受付オペレーターの体制構築、車両入替に伴う車両借上 乗降場所の設定について、各区・自治会と調整(必要な場合のみ)。 システム操作・乗り方説明会について、校区別や要望があった区・自治会で開催(34回・延べ877人参加)。 各団体からの視察申入、取材申込対応(視察12団体・取材6者)。 	<ul style="list-style-type: none"> ドライバー不足、利用者ニーズに合った乗降場所の設置という課題に対して、車両をダウンサイジングすることにより、普通二種免許保有のドライバーでも運行できる体制づくりと、よりきめ細やかな乗降場所の設置を可能とする。 さらなる利用者確保のため、プロモーションコード(割引クーポン)等を用いた利用促進を行う。
<p>●「広陵元気号中央幹線」の運行ルート・ダイヤの見直し</p> <p>従前運行している「広陵元気号中央幹線」について、運行ルート・ダイヤの見直しを実施。</p> <p>【見直し内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用するのに不便であった国保中央病院までのルートを改編し、併せて百済地域の住民を通勤・通学時間に大和高田駅に送り届けられるように、運行時間を拡大し、停留所・便数を増加させた。 再編後の7月～9月までの試行運行期間中に利用者からニーズを収集し、10月から日中も百済地域を運行するように運行ルート・ダイヤの見直しを行った。 	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運行ルート・ダイヤの見直しに伴う以下の利用環境を整備。 <ul style="list-style-type: none"> バス停標柱の設置・改修、運行アナウンスデータ作製、利用パンフレットの作製 	<ul style="list-style-type: none"> 運行ダイヤについて、夕方の便に遅れが生じているため、令和6年10月を目途にダイヤの改正を行う。 百済寺公園北の停留所について、百済寺公園での乗降ニーズがあることから、令和6年度中に検討を行う。
<p>●広陵元気号利用ポイントカードの配布</p> <p>町内の商業施設と連携し、無関心層の取り込みを行った。</p> <p>【実施内容】</p> <p>「広陵元気号」の利用でポイントが貯まり、20ポイントで協賛店舗の指定商品と交換できるカードを配布(平成29年11月から継続中)</p> <p>【協賛計8店舗】</p> <p>「イズミヤ広陵店」「エコール・マミ」「エバグリーン広陵店」「コープなんごう」「スギ薬局」「DCM広陵店」「よってって広陵店」「長龍ブリュパーク」</p>	<p>【ポイントカード協賛店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度から「DCM広陵店」、「よってって広陵店」、「長龍ブリュパーク」を新たに追加 <p>【ポイントカード回収枚数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合計：473枚(令和4年度 635枚) (内訳) <ul style="list-style-type: none"> イズミヤ広陵店：157枚、エコール・マミ：191枚、エバグリーン広陵店：121枚、コープなんごう：2枚、スギ薬局：2枚、DCM広陵店1枚、よってって広陵店：5枚 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度については令和4年度と比較して約26%回収率が減少となった。要因として、「のるーと広陵元気号」でもポイントカードが利用できることを知らない方がおられたことが考えられる。今後は、新規利用者の獲得に加えて、のるーと広陵元気号でもポイントカードを利用できる旨、車内掲示等で周知を行う。 モビリティマネジメントの観点から協賛店舗の拡充を図り、無関心層の取り込み、既存利用者の更なる満足度の向上を図る。
<p>●庁内部局との政策間連携</p> <p>【広陵元気塾】</p> <p>毎月開催されている広陵元気塾に訪問し、健康関心層に対して、広陵元気号の再編内容の説明及び利用促進を行った。</p> <p>【老人クラブ】</p> <p>「のるーと広陵元気号」導入に伴い、各大字毎に開催されている老人クラブに訪問し、広陵元気号の再編内容の説明及び利用促進を行った。</p> <p>【いのちを守るまちづくりイベント・広陵かぐや姫まつり】</p> <p>イベントにて車両を展示し、こどもを中心に「広陵元気号」が地域の公共交通であることを伝えた。</p>	<p>【広陵元気塾参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間：1,361人(令和4年度：1,096人) <p>【老人クラブ参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 13回・延べ301人参加 <p>【いのちを守るまちづくりイベント参加者数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 386人(令和4年度はイベント未開催) <p>【かぐや姫まつりアンケート配布数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 84人(令和4年度以前は実施せず) 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、庁内部局と政策間連携を行い、利用促進を図る。
<p>●「広陵元気号」イラスト募集</p> <p>「広陵元気号」が地域の公共交通であることを子どもたちに伝えるとともに、その保護者にも広陵元気号の周知を行った。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内小学校5校の児童(6年生※広陵北小学校のみ5年生)から、「広陵元気号」のイラストを募集 <p>【応募作品数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 5校合計：233作品 各小学校で最優秀作品1点、優秀作品2点ずつを選定した。 最優秀作品は紙ファイルに印刷して児童に配布。 また、最優秀賞及び優秀賞作品は図書館へ展示し、元気号車内にも掲示した。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度実施予定の「のるーと広陵元気号」車両のダウンサイジングに伴い、広陵元気号に愛着を持ってもらうため、車両ラッピングのデザインを町内小学校から募集する。 引き続き、町内小学生に対して「広陵元気号」が地域の公共交通であることを伝え、認知度向上や利用促進を図っていく。
<p>●バスの乗り方教室の実施</p> <p>小学6年生(広陵北小学校のみ5年生)を対象に公共交通機関の一つであるバスについての知識を深め、公共交通のあり方を伝える講座を開催し、バスの利用促進を行った。</p>	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 例年実施しているバスの基礎知識、乗車方法、交通安全に関するバスの乗り方教室に加えて、のるーと広陵元気号の説明を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、町内小学生に対して、状況に応じた周知・利用促進を行う。

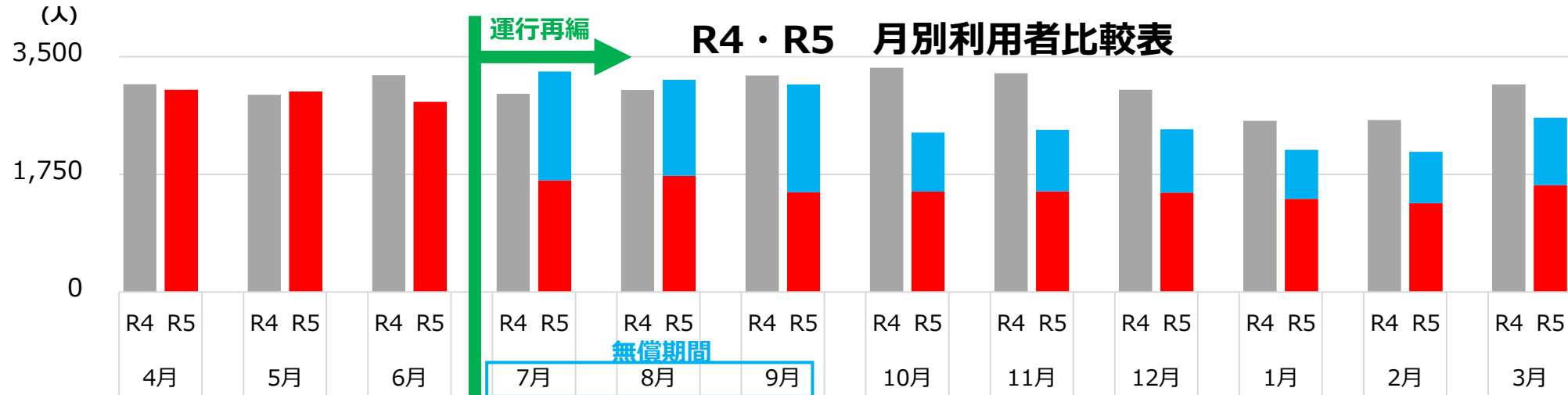
広陵元気号の利用状況

広陵元気号利用者推移（H25年～R5年）

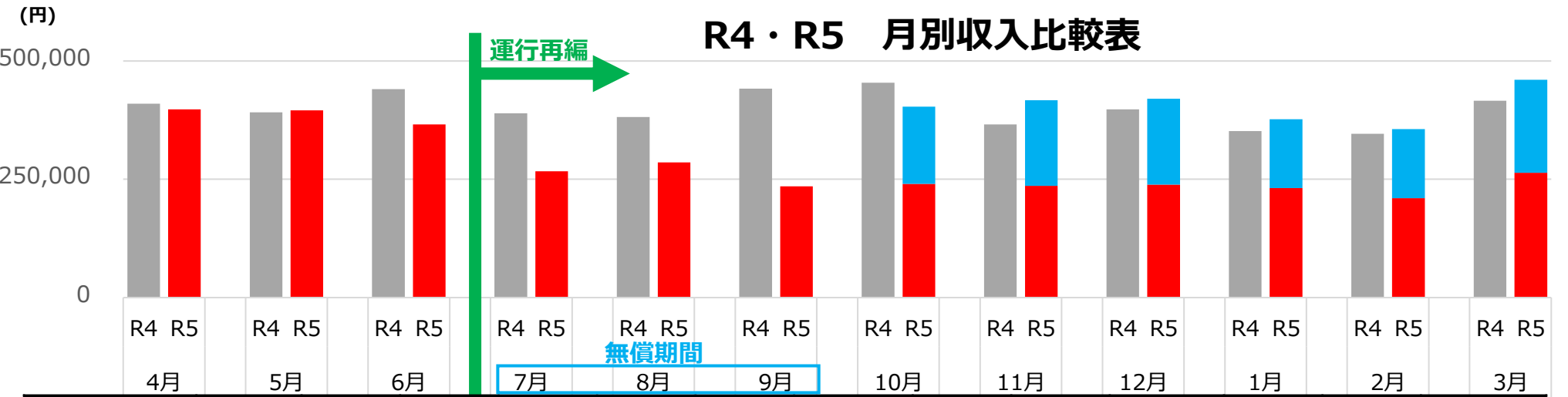


	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
無償	22,618	24,670	25,500	19,259	0	0	0	0	0	0	0
有償	0	0	0	18,695	44,261	51,893	47,168	30,324	32,167	36,200	32,334

広陵元気号の利用状況



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4 三路線	3,089	2,931	3,222	2,946	3,005	3,221	3,334	3,253	3,009	2,547	2,558	3,085	36,200
R5 中央幹線	3,006	2,983	2,829	1,660	1,729	1,485	1,492	1,497	1,478	1,383	1,321	1,589	22,452
R5 のる一と	0	0	0	1,620	1,427	1,602	880	915	940	731	765	1,002	9,882



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4 三路線	409,600	391,420	440,580	389,190	381,500	441,460	454,310	365,740	397,670	351,940	345,860	415,930	4,785,200
R5 中央幹線	397,950	395,430	366,180	266,600	285,720	234,930	240,360	235,980	238,440	231,310	209,820	263,640	3,366,360
R5 のる一と	0	0	0	0	0	0	163,330	180,880	181,530	145,730	146,200	196,610	1,014,280

広陵元気号の利用状況

①再編前後の利用状況比較

	再編前(R4.7-R5.3)	再編後(R5.7-R6.3)
中央幹線 利用者	<u>14,951</u> 人	<u>13,634</u> 人
支線/のり一と 利用者	<u>12,007</u> 人	<u>9,882</u> 人
1日当たり利用者	約 <u>99.4</u> 人	約 <u>86.5</u> 人
目的別利用者 (通勤通学：大和高田駅)	<u>12,734</u> 人 (うち南部支線1,991人)	<u>9,914</u> 人
目的別利用者 (買い物：商業施設)	<u>12,099</u> 人	<u>10,687</u> 人
目的別利用者 (病院：国保中央病院)	<u>525</u> 人	<u>607</u> 人
目的別利用者 (公共施設)	<u>12,626</u> 人	<u>11,766</u> 人

※再編前後を比較するため、R5.4～6の利用については上記表に反映していません。

- ・乗車方法が従前と大きく変わり、予約が必要になったこと等が要因で、全体の利用者数は減少しているものの、課題であった病院への輸送については利用者は増加しており、今後も引き続き利用促進を行い、新規利用者の獲得をめざします。

広陵元気号の利用状況

②広陵元気号「中央幹線」利用実績

	再編前(R4.7-R5.3)	再編後(R5.7-R6.3)
利用者数	14,951人	<u>13,634</u> 人
大和高田駅利用者数	乗車5,371(1,127)人 降車5,626(864)人 ※ () 内は南部支線	乗車 <u>4,727</u> 人 降車 <u>5,187</u> 人
1日当たり利用者数	約 <u>55.3</u> 人	約 <u>50.1</u> 人
1便当たり利用者数	約 <u>5.5</u> 人	約 <u>4.6</u> 人

○運行便別利用者数

	再編前(R4.7-R5.3)	再編後(R5.7-R6.3)
1・2便(朝)	<u>1,388</u> 人	<u>947</u> 人
3～9便(日中)	<u>12,385</u> 人(3～8便)	<u>12,004</u> 人
10・11便(夕)	<u>1,178</u> (9・10便)	<u>683</u> 人

※再編前後を比較するため、R5.4～6の利用については上記表に反映していません。

- 中央幹線の利用者は約1割減となっており、特に朝夕の通勤・通学時間帯の利用者が約4割減となっているが、実利用者では、数名程度の利用で大きく数値が変わってくるため、引き続き利用促進を行うこととします。

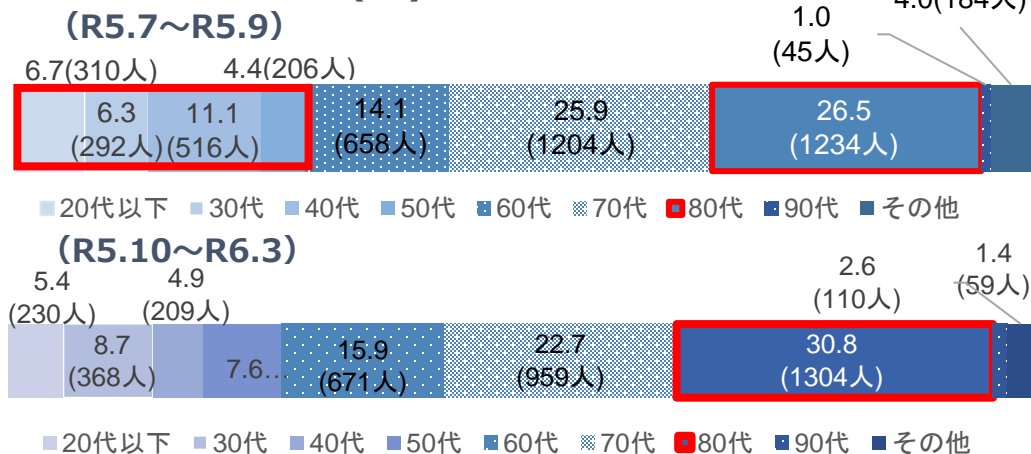
広陵元気号の利用状況

③「のるーと広陵元気号」利用実績

	無償期間 (R5.7~R5.9)	本格(有償)運行 (R5.10~R6.3)
延べ 利用登録者数	2,019 人 (アプリ 87.0%)	2,439 人(+ 425 人) (アプリ 86.6%)
延べ 利用者数	4,649 人 (アプリ予約 66.1%)	9,882 人(+ 5,233 人) (アプリ予約 61.5%)
新規利用者数	516 人 (新規登録者の 25.6%)	763 人(+ 247 人) (新規登録者の 58.1%)
1日当たり 利用者数	約 50.5 人	約 28.6 人
1時間当たり 利用者数	約 6.3 人 (乗合率 67.5%)	約 2.2 人 (乗合率 51.9%)
平均乗車時間	10.6 分	9.4 分
平均待ち時間	33.0分	21.8分
平均待ち時間 (中央値)	21.8 分	12.4 分
受電件数 (1日平均)	25.5 件	16.6 件

- ・特に土日で大きく利用者が減少(40代が約6割減)。
- ・10月からの運行時間の変更(国保中央行きのみ8:30から)は一定程度効果あり(1人/日程度の利用)。

○年齢別利用者割合(%)及び利用者数



○運賃支払い方法まとめ (R5.10~R6.3)

・運賃支払い合計 **1,033,980**円

支払方法	現金	クレジット (事前決済)	スマホ決済	ICカード	回数券
金額	<u>756,010</u> 円 (73.1%)	57,320円 (5.5%)	88,810円 (8.6%)	<u>112,140</u> 円 (10.9%)	19,700円 (1.9%)

※回数券は奈良交通(株)のみで販売中のため、「のるーと広陵元気号」運行事業者の(株)愛和の運賃収入は回数券分を除いた1,014,280円となります。

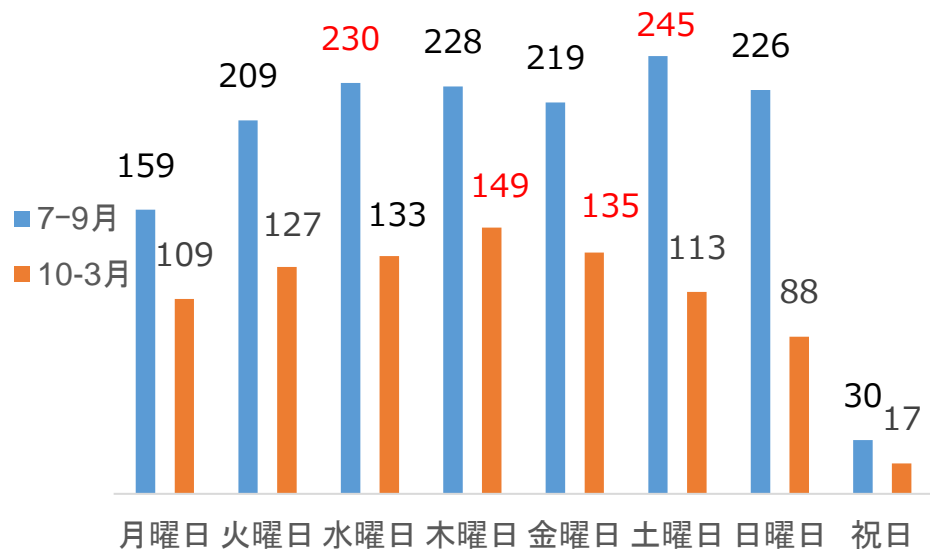
○今後の対応

- ・引き続き登録者(利用者)拡大に向け、さらなる利用促進を行います。
(令和6年4月26日、区長・自治会長会で周知済)
- ・有償運行後、広陵元気号回数券購入の要望・問い合わせ多数のため、販売場所を拡大します。
(奈良交通(株)と調整中)

広陵元気号の利用状況

①「のるーと広陵元気号」利用実績

○曜日別利用者数（1ヶ月当たり平均）



○曜日別平均利用者数(1日当たり平均)

7月1日から9月30日まで

・平日：**50.6**人 月：43.4人 火：48.2人 水：53.2人
木：52.8人 金：**54.8**人

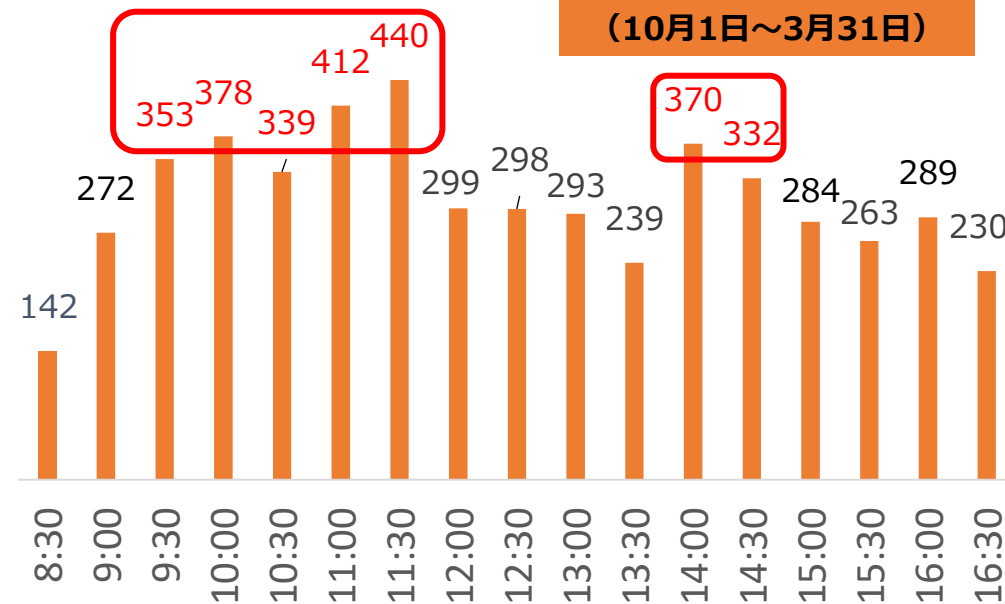
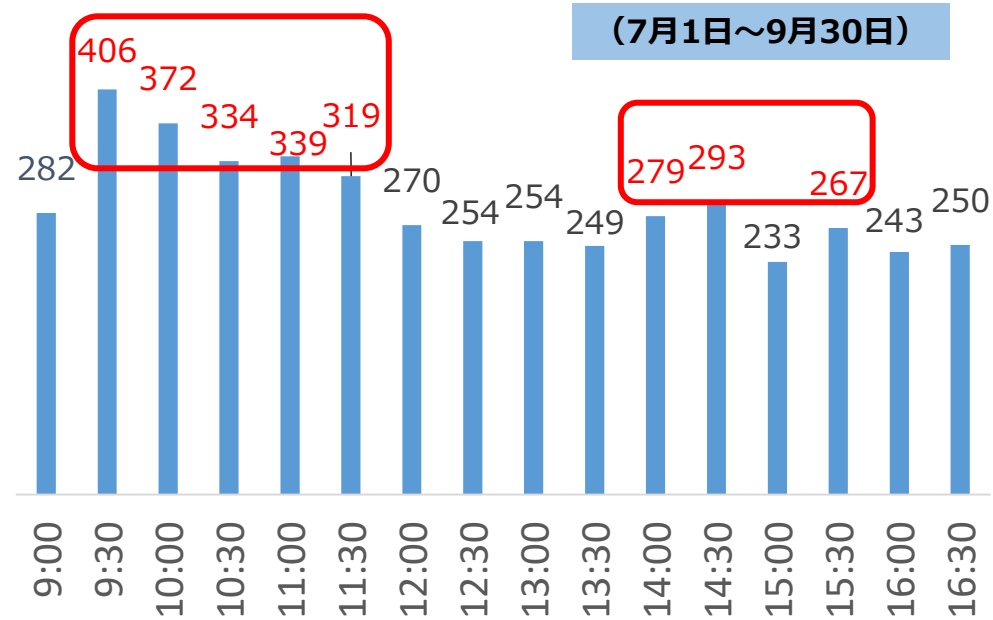
・土日祝：**50.2**人 土：**52.6**人 日：**52.3**人 祝：30.0人

10月1日から11月30日まで

・平日：**32.4**人 月：29.8人 火：30.4人 水：32.0人
木：**35.8**人 金：33.8人

・土日祝：**22.3**人 土：26.1人 日：20.5人 祝：14.7人

○時間帯別利用者数

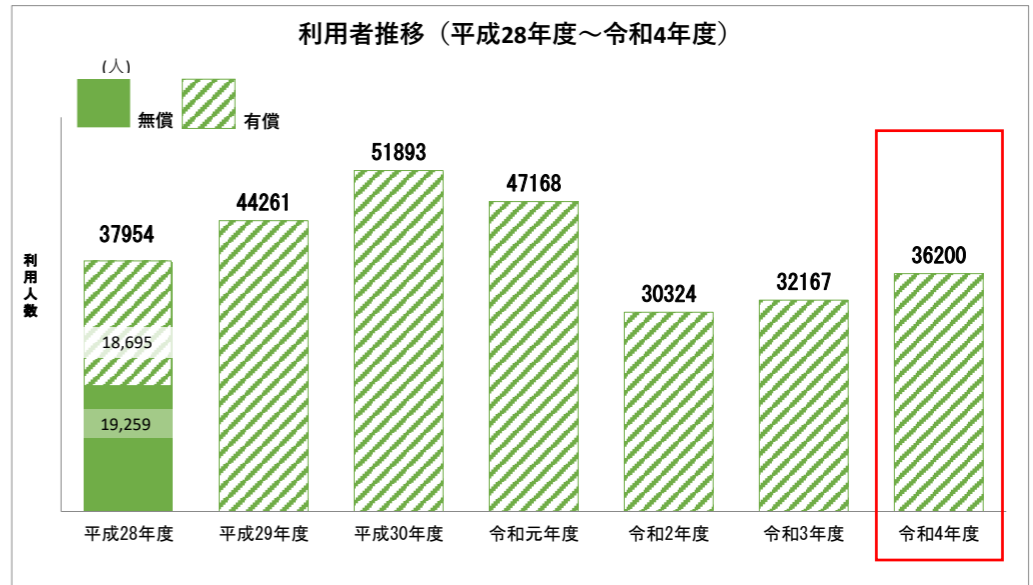


令和4年度取組事業

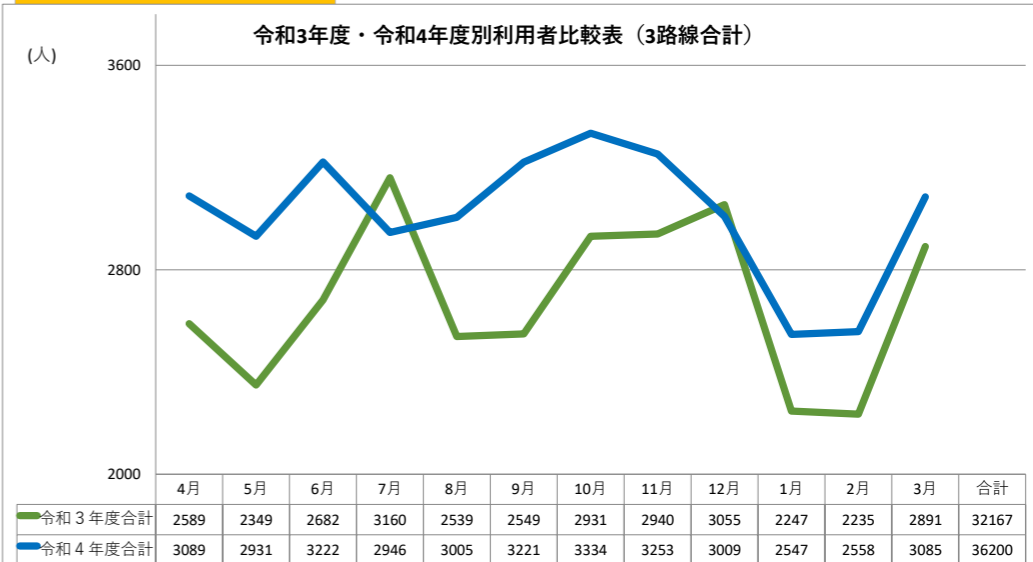
※例年実施している、広陵元気塾との政策間連携、「いのちを守るイベント」での周知活動については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施

①評価内容	②実施概要	③事業の今後の改善点・方針
<p>●広陵町地域公共交通利便増進計画（案）の策定 令和3年度に策定した地域公共交通のマスタープランである「広陵町地域公共交通計画」における事業の基本方針に基づき、確実な事業の実施、公共交通体系の維持・向上及び運行を行ってため、アクションプランとして「広陵町地域公共交通利便増進計画(案)」を策定し、令和5年度中に計画策定を行い、運行再編を行う予定である。</p>	<p>【実施内容】 計画策定に向け以下の事業を実施した ・住民ワークショップを開催（3回） ・交通事業者へのヒアリング（3者） ・MaaSを活用した新モビリティ導入検討に係るサウンディングを実施（9者） ・既往計画（「広陵町地域公共交通計画」）の事業の洗い出し</p>	<p>広陵町公共交通計画で定めた目標値により進捗状況の把握を行う。</p>
<p>●住民ワークショップの開催 町民の公共交通を利用した移動における課題と市町村有償旅客運送による課題解決策を検討することを目的に、住民ワークショップを3回開催。ワークショップの結果は「広陵町地域公共交通利便増進計画（案）」及び令和5年度に運行再編する広陵元気号の運行方針の基礎情報として活用している。</p>	<p>【実施内容】 ・第1回（8/6 参加者12人）内容 ①市町村有償旅客運送事務局案に対する感想、意見等 ②日頃のライフスタイルにおける町内移動の実態と課題 ③市町村有償旅客運送の導入による課題解決とそこでの条件等 ・第2回（8/27 参加者10人）内容 ①デマンド交通の先進事例についての感想、意見等 ②市町村有償旅客運送についてよかったらよと思うこと ③市町村有償旅客運送の実現化に向けた具体策や課題 ・第3回（9/17 参加者8人）内容 ①事務局案についての感想、実現化に向けた具体策や課題 ②新たな公共交通の利用に向けた認知度向上と利用促進に向けたアイデア等</p>	
<p>●交通事業者ヒアリングの実施 町内を運行する路線バス及び広陵元気号の運行に係る利用者ニーズや課題等を洗い出し、自家用有償旅客運送を導入する場合の現行の運行状況への影響や担い手となる場合実施可能条件等を確認するためヒアリングを実施。ヒアリング結果は「広陵町地域公共交通利便増進計画（案）」及び令和5年度に運行再編する広陵元気号の運行方針の基礎情報として活用している。</p>	<p>【実施内容】 ・交通事業者（3者）に以下の3点についてヒアリングを実施 （ヒアリング内容） ① 路線バス、広陵元気号等の運行に係る利用者ニーズや課題等の把握 ② 市町村有償運送を導入した場合の現行運行状況への影響等の把握、受容性等の確認 ③ 市町村有償運送の担い手となる場合の実施可能な条件、課題等の把握</p>	
<p>●MaaSを活用した新モビリティ導入検討に係るサウンディングの実施 当町で進めるファシリタマネジメントの推進に伴い、運行の効率化、資源の適正配分及び多様化する住民ニーズに的確に対応していくため、令和3年度に策定した「広陵町地域公共交通計画」に基づき、自家用有償旅客運送導入に向け、次世代交通システムであるMaaSの考え方を取り入れ、AI予約システム等を活用した、新たな交通ネットワークを検討するため実施した。</p>	<p>【実施内容】 ・サウンディング型市場調査を実施（9者） ・10項目に分けて、MaaS導入に向けた検討内容を整理 （整理した10項目） ① 当町にフィットしたMaaSの取組展開について ② イニシャルコストのあり方及び削減の方策 ③ 維持管理コストの最小化の方策 ④ 提案内容に基づく概算費用について ⑤ A I 予約システム等の概要及び運用方法について ⑥ 既に A I 予約システム等を導入している自治体等における運用面での課題（利用者・運行受託者・自治体等） ⑦ 付加価値として提案可能な業務について ⑧ 契約締結までのスケジュール、業務期間及び履行体制の考え方 ⑨ 公募時に開示して欲しい資料等について ⑩ 事業を受託するに当たり、現段階で当町に要望する事項等について</p>	
<p>●「広陵元気号」標語募集の実施 「広陵元気号」が地域の公共交通であることを子どもたちに伝えるとともに、その保護者にも広陵元気号の周知を行った。</p>	<p>【実施内容】 町内小学校5校在学の児童（6年生 ※広陵北小学校のみ5年生）から、「広陵元気号」の標語を募集 【応募標語数】 5校合計：337標語（対象児童の100%が提出） 各小学校で最優秀標語1点を選定した。 最優秀標語は、バスの乗り方教室参加記念品（ものさし）に印字した。</p>	
<p>●広陵元気号利用ポイント制度の実施 町内の商業施設と連携し、無関心層の取り込みを行った。 【実施内容】 「広陵元気号」の利用でポイントが貯まり、20ポイントで協賛店舗の指定商品と交換できるカードの配布（平成29年11月から継続中） ※現在の協賛店舗は「イズミヤ広陵店」「エコール・マミ」「エバグリーン広陵店」「コープなんごう」「スギ薬局」の5店舗</p>	<p>【ポイント協賛店舗】 5店舗（令和4年度から「スギ薬局」を新たに追加） 【ポイントカード回収枚数】 イズミヤ：149枚 エコール・マミ：256枚 エバグリーン：218枚 コープなんごう：6枚 スギ薬局：6枚 合計：635枚（令和3年度 643枚）</p>	
<p>●広陵元気塾との政策間連携 毎月開催されている広陵元気塾と政策間連携を行い、健康関心層に対して、広陵元気号の周知及び無料乗車券を配布し、利用促進につながる取組を行った。</p>	<p>【元気塾参加者数】 年間：1,096人（令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策による小規模開催のため参加せず） 【無料乗車券回収枚数】 年間：441枚（令和3年度 1,284枚(広報紙に挟み込み)）</p>	
<p>●バスの乗り方教室の実施 小学6年生（広陵北小学校のみ5年生）を対象に公共交通機関の一つであるバスについての知識を深め、公共交通のあり方を伝える講座を開催し、バスの利用促進を図った。</p>	<p>【実施内容】 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、クラス単位で実施するなど工夫した上で、例年実施しているバスの基礎知識、乗車方法、交通安全に関するバスの乗り方教室を実施した。</p>	

利用者推移



月別利用者数比較表(3路線合計)



月別収入比較表

